

課 長	係 長	検 算	設 計

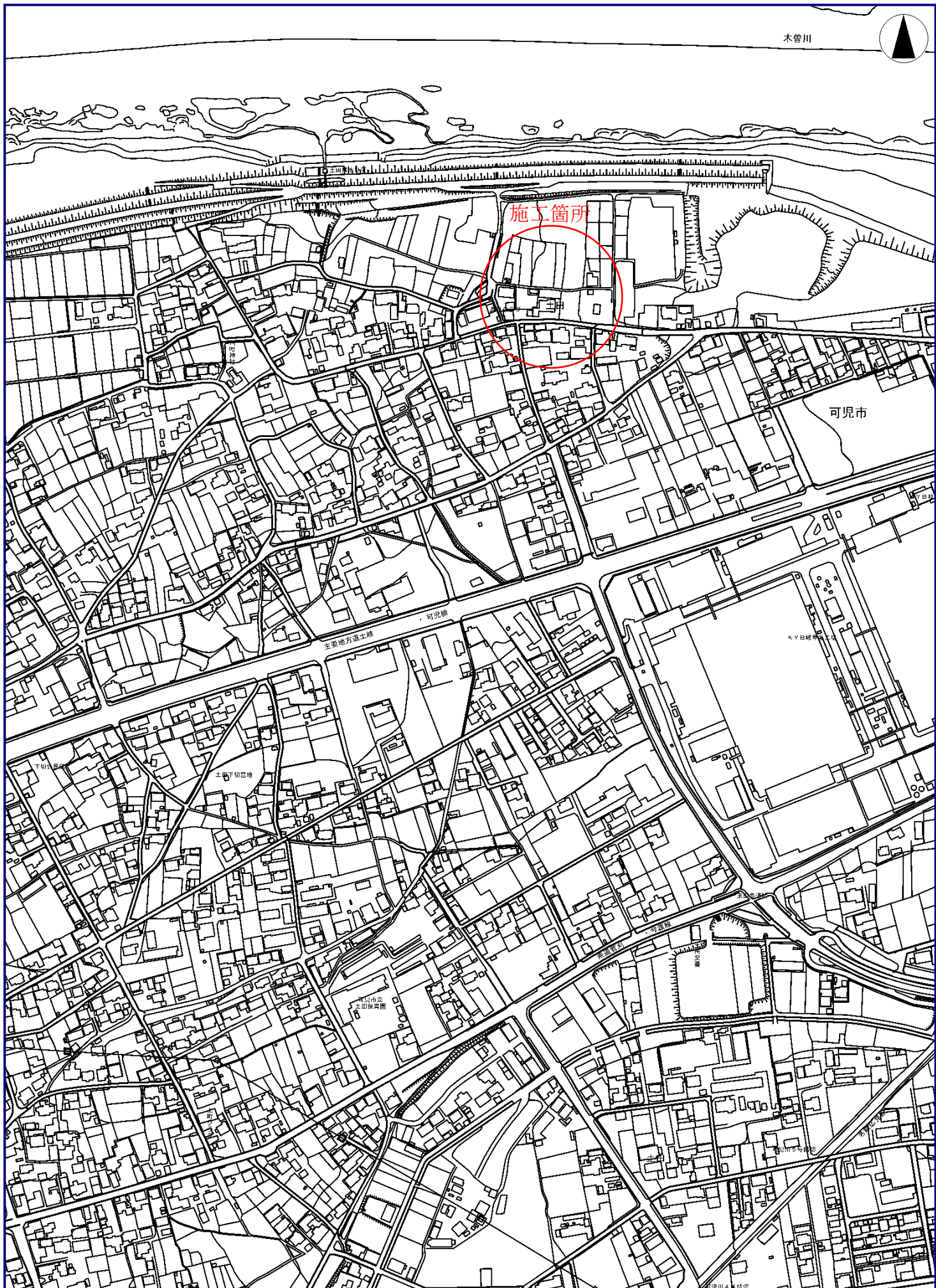
事業年度	平成 30 年度
事業種別	
工事番号	土田工-1

工事名 平成 30 年度 土田渡多目的広場進入路整備工事

可児市 建設部 都市整備課

位置図

木曾川



件名	平成30年度 土田渡多目的広場進入路整備工事		
施工場所	可児市 土田 地内		
金額	円	内消費税相当額	円
理由			
<p>本工事は、現在施工中である（仮称）土田渡多目的広場へのアクセス道路として、公園の利便性を高め、災害時にも活用できるように道路の新設工事、及び拡幅工事を行う。</p>			
概要			
<p>施工延長 L=100m</p> <p>道路土工 掘削工 V=430 m³、路体盛土工 V=30 m³、 作業土工 V=70 m³（床掘）、V=50 m³（埋戻）、残土処理工 V=410 m³</p> <p>舗装工 下層路盤 A=655 m²（t=200）、A=19 m²（t=150）、 上層路盤 A=648 m²（t=150）、A=20（t=100）、路盤（t=100）A=163 m²</p> <p>排水構造物工 側溝工 PU2 L=81m、RU3 L=91m、横断側溝 300A L=9m 集水柵 N=1</p> <p>擁壁工 小型重力式擁壁（平均 h=1,305）L=38m</p> <p>構造物撤去工 一式</p>			
特記仕様書			
<p>1. 一般事項</p> <p>(1) 受注者は、工事請負契約書、可児市建設工事共通仕様書及び特記仕様書に基づき施工するものとする。なお、特記仕様書は共通仕様書に優先する。</p> <p>(2) 受注者は、本工事が「可児市工事品質証明実施要領」の対象となる場合、要領に基づき品質の証明を実施しなければならない。</p> <p>(3) 受注者は、受注時、変更時、完成時の各時点において工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事实績情報システム（コリンズ）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として「登録のための確認のお願い」を提出し監督員の確認を受けた後に、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完了時は完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない。変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみの変更の場合は、原則として登録を必要としない。ただし、工事請負代金500万円未満に変更する場合には変更時登録を行うものとする。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提示を省略できる。</p> <p>(4) 提出・提示書類は別添「可児市建設工事における取扱い書類一覧表」に基づき実施するものとする。また、工事打合簿（指示、協議、承諾は除く）、材料確認簿、夜間・休日作業届けの書類を提出する場合は、所定の様式に基づき、電子メールにて提出するものとし、書面には署名または押印する必要はないものとする。これらに定めのない事項については、監督員と協議する。</p>			

(5) 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律（平成 17 年法律第 51 条）」に基づく技術基準に適合する機械、または、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成 3 年 10 月 8 日付建設省経機発第 249 号、最終改定平成 22 年 3 月 18 日付け国総施第 291 号）」、「排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規定（平成 18 年 3 月 17 日付け国土交通省告示第 348 号）」もしくは「第 3 次排出ガス対策型建設機械指定要領（平成 18 年 3 月 17 日付け国総施第 215 号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械（以下「排出ガス対策型建設機械等」という。）を使用しなければならない。

排出ガス対策型建設機械等を使用できないことを監督員が認めた場合は、平成 7 年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発技術の技術審査・証明事業もしくは、建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用することができるが、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。

排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。

機 種	備 考
一般工事用建設機械 ・バックホウ ・トラクタシャベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット （以下に示す基礎工事用機械のうちベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの： 油圧ハンマ、パイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバーサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機） ・ローラ類 （ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ） ・ホイールクレーン	ディーゼルエンジン（エンジン出力 7.5kw 以上 260kw 以下）を搭載した建設機械に限る。
・オフロード法の基準適合表示が付されているもの又は特定特殊自動車確認証の交付を受けているもの ・排出ガス対策型建設機械として指定を受けたもの	

2. 産業廃棄物の適正処理について

(1) 受注者は、産業廃棄物が搬出される工事にあたっては、監督員の指示に従い、産業廃棄物関連書類の提出及び確認並びに処理施設の現地確認並びに建設廃棄物処理状況の管理を行い、産業廃棄物が最終処分に至るまで適正に処理されていることを確認しなければならない。

(2) 建設発生土については、工事間流用とし、流用先は監督員が指示する。都合により工事間流用ができなくなった場合は、別途協議する。ただし、建設発生土が 100m³ 未満の場合はこの限りではない。また受注者の都合により処分場を変更する時は監督員に報告するものとする。

3. 使用材料

(1) アスファルト再生合材について

本工事で使用するアスファルト再生合材には「ささゆりクリーンパーク溶融スラグ」を混入するものとし、使用にあたっては、「溶融スラグの土木資材への利用に関するガイドライン（可児市）」によること。

(2) コンクリート二次製品について

本工事に使用するコンクリート二次製品については、ささゆりクリーンパーク溶融スラグ混入資材を使用するものとし、施工前に溶出試験結果等の品質を証明する書類を提出し、監督員の許可を得ること。

(3) 生コンクリートについて

本工事に使用する生コンクリート（均しコンクリートを除く）については、水セメント比60%以下とし、品質を証明する書類を提出して、事前に監督員の許可を得ること。

4. 工事施工について

(1) 契約書18条第1項第1号から5号に係る設計図書の照査を行い、監督員の確認を受けて施工を行うこと。

(2) 受注者は、工事着手に先立ち、現場付近の地元住民等に対する周知、説明、説得等を行い、トラブルの生じないよう努めること。

(3) 工事による既設構造物の破損については、未然に防止するよう予め十分調査をし、また、支障を及ぼさないよう相当の防護工を施工しなければならない。なお、誤って損傷を与えた場合は、受注者の責任において復旧しなければならない。調査に際しては、記録保存の必要を認めた場合は写真撮影、測量等を行わなければならない。

(4) 工事着手前に、可児市基準点（世界測地系）を用い、境界（座標）を確認すること。また、特に指示しない限り、構造物を官民境界とするため、官民境界と構造物の位置を示した図面等にて施工した構造物が民地を侵していないことを報告すること。

(5) 施工区間と現道との取付については、交通の支障とならないよう充分留意すること。

(6) 必要に応じ交通誘導警備員を配置し、安全を期さなければならない。また、夜間の安全確保についても十分な対策を施すこと。

5. 工事保険について

本工事において、発注者、受注者及び全下請人を被保険者として、工事着手から工事目的物の引渡しまでの期間について、賠償責任保険（保険対象：第三者に与えた損害）及び工事保険（保険対象：工事目的物、工事材料及び仮設物等）に加入するものとする。

6. ワンデーレスポンスの取組について

(1) この工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事です。

「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議、報告、承諾願、立会願等への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することです。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。

(2) 実施にあたっては、可児市工事監督におけるワンデーレスポンス実施要領に基づき実施する。

(3) 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合や計画工程と実行程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。

(4) 受注者は、施工計画書に基づいて適正な計画工程を作成し、工事の先々を予見しながら、施工するものとする。

7. 電子納品について

「岐阜県電子納品要領」等に基づき、電子納品を行うこと。なお、電子納品の内容については、監督員と事前に協議し、決定すること。

8. 暴力団等による不当介入における通報義務について

- (1) 受注者は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員等から、事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報するとともに、可児市が行う契約からの暴力団排除に関する措置要綱（平成22年可児市訓令甲第47号）に定める様式第9号により可児市に報告しなければならない。なお、通報・報告がない場合は、可児市建設工事請負契約に係る指名停止措置要領に基づき、指名停止等の措置を行うことがある。
- (2) 受注者は、暴力団又は暴力団員等による不当介入を受けたことにより、履行期間内に工事等を完了することができないときは、発注者に履行期間の延長変更を請求することができる。

9. 現場代理人の兼務について

現場代理人は、工事請負契約約款第10条第2項の規定により、契約工期内の現場常駐が義務付けられているが、契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間や、工事の全部の施工を一時中止している期間については、監督員との連絡体制を確保した上で、常駐義務を緩和するものとする。

また、以下の条件を全て満たす場合に、他工事の現場代理人又は専任でない主任技術者を兼務することができる。

1. 他工事は、可児市発注の建設工事で、工事現場が市内であること。
2. 他工事においても、本工事と同様に現場代理人の兼務を認めていること。
3. 兼務を行う工事の総数が、本工事を含めて3件までであること。
4. 兼務を行う工事の請負代金額の合計が2,500万円未満であること。
5. 発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応ができること。

なお、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がある場合、及び、発注者との連絡体制が確保されていないと監督員が認めた場合は、兼務を取り消すものとする。現場代理人が兼務となった場合は、本工事の監督員及び他工事の監督員の双方に、現場代理人兼務届を提出しなければならない。

10. 主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間について

請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材搬入、仮設工事等が開始されるまでの期間）については主任技術者または監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督職員と打ち合わせにおいて定める。

また、工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合は除く。）事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者または監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。

11. 可児市が発注する下記合算対象工事の受注者と同一の業者が受注した場合、下記合算対象工事との合算額により共通仮設費、現場管理費、一般管理費等を積算する。

また、本工事と可児市が発注する下記合算対象工事は近接施工であるため、下記合算対象工事の受注者と同一の業者が受注した場合は現場代理人、主任技術者の兼務を認める。ただし監理技術者の兼務は認めない。なお、受注により現場代理人が兼務となった他の工事の監督員に現場代理人兼務届を提出しなければならない。

【合算対象工事】

- 「平成29年度 土田渡多目的広場整備（その2）工事」
- 「平成30年度 土田雨水支線整備工事」

特記仕様書
(条件明示)

工事名 平成30年度 十田渡多目的広場進入路整備工事

下記項目、事項のうちレ印該当欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。

なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、市と協議し適切な処置を講ずるものとする。

施工条件

明示項目	明示事項	制約条件等
工 程	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 関連する別途発注工事あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. 工種 (平成29年度 土田渡多目的広場整備 (その2) 工事) <input checked="" type="checkbox"/> B. 期間 (平成30年3月16日 ~ 平成31年1月31日)
	<input type="checkbox"/> 2. 他機関協議による工程条件あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. 工種 (平成30年度 土田雨水支線整備工事) <input checked="" type="checkbox"/> B. 期間 (契約日 ~ 平成31年3月8日)
	<input type="checkbox"/> 3. 他機関との協議状況	<input type="checkbox"/> A. 工種 () <input type="checkbox"/> B. 期間 ()
	<input type="checkbox"/> 4. 占用許可状況 ()	<input type="checkbox"/> A. 協議済機関及び内容 () <input type="checkbox"/> B. 未協議機関及び内容 ()
	<input type="checkbox"/> 5. 建築確認	<input type="checkbox"/> A. 許可済 () <input type="checkbox"/> B. 申請中 ()
	<input type="checkbox"/> 6. 河川区域、保全区域内作業あり	<input type="checkbox"/> A. 許可済 () <input type="checkbox"/> B. 申請中 ()
	<input type="checkbox"/> 7. 文化財協議 (教育文化財課)	<input type="checkbox"/> A. 協議済内容 () <input type="checkbox"/> B. 未協議内容 ()
	<input type="checkbox"/> 8. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
用 地	<input type="checkbox"/> 1. 用地補償物件撤去まで着工制限あり	<input type="checkbox"/> A. 区間 (N C ~ NO、) <input type="checkbox"/> B. 着工見込時期 () <input type="checkbox"/> C. 内容 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 工事用地の未買収	<input type="checkbox"/> A. 場所 () <input type="checkbox"/> B. 処理の見込み時期 () <input type="checkbox"/> C. 未買収地への立ち入り可否 ()
	<input type="checkbox"/> 3. 仮設ヤードの有無	<input type="checkbox"/> A. 官有地 () <input type="checkbox"/> B. 民有地 () <input type="checkbox"/> C. その他 () <input type="checkbox"/> D. 別途協議 ()
	<input type="checkbox"/> 4. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
公 害 対 策	<input type="checkbox"/> 1. 施工方法の制限あり	<input type="checkbox"/> A. 騒音 () <input type="checkbox"/> B. 振動 () <input type="checkbox"/> C. 水質 () <input type="checkbox"/> D. その他 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 事業損失防止に関する調査あり	<input type="checkbox"/> A. 調査の項目 ()
	<input type="checkbox"/> 3. 環境影響調査あり	<input type="checkbox"/> A. 生物・植物調査あり () <input type="checkbox"/> B. アスベスト含有材あり () <input type="checkbox"/> C. フロン回収あり () <input type="checkbox"/> D. その他 ()
	<input type="checkbox"/> 4. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
安 全 対 策	<input type="checkbox"/> 1. 交通規制あり	<input type="checkbox"/> A. 全面通行止め () <input type="checkbox"/> B. 片側通行止め () <input type="checkbox"/> C. 時間制限あり ()
	<input type="checkbox"/> 2. 通学路あり	<input type="checkbox"/> A. 迂回路あり () <input type="checkbox"/> B. 仮設歩道必要 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 交通整理員	<input type="checkbox"/> A. 区間 (N C ~) 配置人員 人/日 () <input type="checkbox"/> B. 区間 () 配置人員 人/日 () <input type="checkbox"/> C. 区間 (N C ~) 配置人員 人/日 () <input type="checkbox"/> D. 交替要員あり ()
	<input type="checkbox"/> 3. 鉄道等の近接作業制限あり	<input type="checkbox"/> A. 工法制限あり () <input type="checkbox"/> B. 作業時間制限あり ()
工 事 用 道 路	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 一般道路 (搬入路) の使用制限	<input checked="" type="checkbox"/> A. 搬入経路指定あり () <input type="checkbox"/> B. 時間帯制限あり ()
	<input type="checkbox"/> 2. 仮設道路の設置条件あり	<input type="checkbox"/> A. 一般交通供用あり () <input type="checkbox"/> B. 安全施設必要 () <input type="checkbox"/> C. 路面工 () <input type="checkbox"/> D. 工事完了後存続又は撤去 () <input type="checkbox"/> E. 構造 () <input type="checkbox"/> F. 用地 (借地) () <input type="checkbox"/> G. 用地 (公用地) () <input type="checkbox"/> H. 用地 (その他) ()
	<input type="checkbox"/> 3. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
	<input type="checkbox"/> 指 定 仮 設 備	<input type="checkbox"/> 1. 仮設物の指定又は一部指定あり () <input type="checkbox"/> 2. 仮設構造物の転用、兼用あり () <input type="checkbox"/> 3. その他 ()

明示項目	明示事項	制約条件等
建 設 発 生 土 建 設 (産 業) 廃 棄 物 関	<input type="checkbox"/> 1. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [場所が未確定]	<input type="checkbox"/> A. 運搬距離 () Km <input type="checkbox"/> B. 投棄料計上あり () <input type="checkbox"/> C. 整地 (押土、敷均、締固等) 必要 () <input type="checkbox"/> D. 整地 (押土) 必要 ()
	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [自工事へ流用]	<input checked="" type="checkbox"/> A. 盛土、埋戻 () <input type="checkbox"/> B. ストックヤード利用あり () <input type="checkbox"/> C. 仮置場必要 () <input type="checkbox"/> D. 運搬距離 () Km <input type="checkbox"/> E. 仮置場の用地借上費計上あり ()
	<input checked="" type="checkbox"/> 3. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [他工事へ流用、または処分地指定]	<input type="checkbox"/> A. 場所 (土田渡多目的広場整備地内) () <input type="checkbox"/> B. 盛土、埋戻 () <input type="checkbox"/> C. 整地 (押土、敷き均し、転圧) あり () <input type="checkbox"/> D. ストックヤード利用あり () <input type="checkbox"/> E. 仮置場必要 () <input checked="" type="checkbox"/> F. 運搬距離 () 0.3 Km () <input type="checkbox"/> G. 仮置場の用地借上費計上あり () <input type="checkbox"/> H. 処分料計上あり ()
	<input type="checkbox"/> 4. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり [他工事からの流用]	<input type="checkbox"/> A. 他工事名 () <input type="checkbox"/> B. 請負者運搬あり (運搬距離 ()) <input type="checkbox"/> C. 盛土、埋戻し () <input type="checkbox"/> D. ストックヤード利用あり () <input type="checkbox"/> E. 仮置場必要 () <input type="checkbox"/> F. 仮置場の用地借上費計上あり ()
	<input type="checkbox"/> 5. 産業廃棄物の処理条件あり [特別管理産業廃棄物]	<input type="checkbox"/> A. 種類 () <input type="checkbox"/> B. 場所 () <input type="checkbox"/> C. 中間処理施設までの運搬距離 () Km () <input type="checkbox"/> D. 処理費計上あり ()
工 事 支 障 物 件	<input type="checkbox"/> 6. 浄化槽、汲み取り便槽の取壊し処分あり	<input type="checkbox"/> A. 槽内洗浄必要 () <input type="checkbox"/> B. 可見市環境課と打合せの必要あり ()
	<input checked="" type="checkbox"/> 7. 「可見市が発注する公共工事から発生する産業廃棄物適正処理について」に基づく提出・提示書類あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. 産業廃棄物管理票 (マニフェスト) () <input checked="" type="checkbox"/> B. 建設発生土処理地の関係図書 () <input type="checkbox"/> C. コプリス ()
	<input type="checkbox"/> 1. 占用支障物件あり (電気)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 (H 年 月 日) () <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議) ()
	<input type="checkbox"/> 2. 占用支障物件あり (電話)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 (H 年 月 日) () <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議) ()
	<input type="checkbox"/> 3. 占用支障物件あり (水道)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 (H 年 月 日) () <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議) ()
	<input type="checkbox"/> 4. 占用支障物件あり (下水道)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 (H 年 月 日) () <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議) ()
	<input type="checkbox"/> 5. 占用支障物件あり (ガス)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 (H 年 月 日) () <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議) ()
排 水 工 関 係	<input type="checkbox"/> 6. 占用支障物件あり (マンホール蓋、仕切り弁蓋等)	<input type="checkbox"/> A. 管理者による高さ調整 () () <input type="checkbox"/> B. 請負者による高さ調整 () ()
	<input type="checkbox"/> 7. 占用支障物件あり (その他)	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 () () <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議) ()
再 生 材 使 用 及 び 溶 融 ス ラ グ	<input type="checkbox"/> 8. その他 () ()	<input type="checkbox"/> A. その他 () ()
	<input type="checkbox"/> 1. 濁水、湧水処理条件あり	<input type="checkbox"/> A. 方法 () () <input type="checkbox"/> B. その他 () ()
そ の 他	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 再生材使用指定あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. RC () <input checked="" type="checkbox"/> B. アスファルト再生合材 (30%再生) () <input checked="" type="checkbox"/> C. アスファルト再生合材 (100%再生) () <input checked="" type="checkbox"/> D. 溶融スラグ使用あり () <input type="checkbox"/> E. 再生材を使用できない場合別途協議 ()
	<input type="checkbox"/> 2. その他 () ()	<input type="checkbox"/> A. その他 () () <input type="checkbox"/> B. 品名 () ()
	<input type="checkbox"/> 1. 現場発生材あり	<input type="checkbox"/> A. 品名 () () <input type="checkbox"/> B. 納入場所 () () <input type="checkbox"/> C. 引渡し場所 () ()
	<input type="checkbox"/> 2. 支給材あり	<input type="checkbox"/> A. 品名 () () <input type="checkbox"/> B. 安全費 () () <input type="checkbox"/> C. 管理費 () () <input type="checkbox"/> D. 特別なイメージアップ () ()
	<input type="checkbox"/> 3. イメージアップあり	<input type="checkbox"/> A. 品質証明員の配置あり () () <input type="checkbox"/> B. その他 () ()
<input type="checkbox"/> 4. 「可見市工事品質証明実施要領」該当あり	<input type="checkbox"/> A. 品質証明員の配置あり () ()	
<input type="checkbox"/> 5. その他 () ()	<input type="checkbox"/> A. その他 () ()	

本工事費内訳書

平成30年度 土田渡多目的広場進入路整備工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
道路土工	式	1			1号明細書 7頁	
舗装工	式	1			2号明細書 8頁	
排水構造物工	式	1			3号明細書 9頁	
擁壁工	式	1			4号明細書 10頁	
構造物撤去工	式	1			5号明細書 11頁	
直接工事費						
技術管理費	式	1			1号内訳書 3頁	
共通仮設費(積上分計)						
共通仮設費(率分)	式	1			2号内訳書 4頁	
共通仮設費計						
純工事費						
現場管理費	式	1			3号内訳書 5頁	
工事原価						
一般管理費等	式	1			4号内訳書 6頁	

本工事費内訳書

平成30年度 土田渡多目的広場進入路整備工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
工事価格						
消費税相当額	%					
設計価格						

技術管理費

内訳書

1号内訳書

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
含有量試験及び溶出試験(1) 溶出 六価クロム	検体	1				
現場CBR試験 舗装掘削補修費別途	箇所	1				
計						

共通仮設費(率分)

内訳書

2号内訳書

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
率分表示	式	1				
計						

内訳書

3号内訳書

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
率分表示	式	1				
計						

一般管理費等

内訳書

4号内訳書

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
率分表示	式	1				
計						

明細書

1号明細書

道路土工

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】掘削 土砂 オブカット 押土無し 障害無し 10,000m3未満	m3	430			1号代価表 12頁	
【施P】路体(築堤)盛土 2.5m以上4.0m未満	m3	30			2号代価表 13頁	
【施P】床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 無し 障害無し	m3	70			3号代価表 14頁	
【施P】埋戻し 最大埋戻幅1m未満	m3	50			4号代価表 15頁	
残土処理工	m3	410			5号代価表 17頁	
計						

明細書

2号明細書

舗装工

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
アスファルト舗装工 車道舗装A	式	1			6号代価表 18頁	
アスファルト舗装工 車道舗装B	式	1			7号代価表 19頁	
アスファルト舗装工 路肩舗装	式	1			8号代価表 20頁	
アスファルト舗装工 歩道舗装	式	1			9号代価表 21頁	
アスファルト舗装工 乗入舗装	式	1			10号代価表 22頁	
路床安定処理工	式	1			11号代価表 23頁	
計						

明細書

3号明細書

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
側溝工 PU2-B300-H300	m	81			12号代価表 24頁	
側溝工 RU-300A	m	89			13号代価表 25頁	
側溝工 RU-250	m	2			14号代価表 26頁	
側溝工 横断側溝	m	9			15号代価表 27頁	
集水柵工 G1-B500-L500-H600	箇所	1			16号代価表 28頁	
計						

擁壁工

明細書

4号明細書

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
場所打擁壁工	m	38			17号代価表 29頁	
計						

明細書

5号明細書

構造物撤去工

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 対策不要 10cm以下 積込有り	m2	50			18号代価表 30頁	
殻運搬処理 アスファルト殻	m3	2			19号代価表 31頁	
構造物とりこわし 鉄筋構造物 機械施工 制約無 夜間無 対策不要	m3	2			20号代価表 32頁	
殻運搬処理 コンクリート二次製品	m3	2			21号代価表 33頁	
計						

代価表

【施P】掘削
土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 10,000m3未満

1号代価表

1 m3当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	バックホウ[排出ガス対策型(第3次基準値)] クローラ型・山積0.8m3(平積0.6m3)超低騒音型					
R						
R1	運転手(特殊)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー パトロール給油					
日当り	作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 土質：土砂					
	施工方法：オープンカット 押土の有無：無し					
	障害の有無：無し 施工数量：10,000m3未満					
	(超低騒音型バックホウ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第3次基準値) 軽油：軽油； 小型ローリー パトロール給油					

代価表

2号代価表

1 m3当り

【施P】路体(築堤)盛土
2.5m以上4.0m未満

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	ブルドーザ [排出ガス対策型(第1次基準値)] 普通 3t級(3~4t)					
K2	振動ローラ(賃貸) 搭乗式 コンバインド型 3~4t					
R						
R1	運転手(特殊)					
R2	普通作業員					
Z						
Z1	軽油 小型ローラー パトロール給油					
	施工幅員 : 2.5m以上4.0m未満 (ブルドーザ) 排ガス機械の選択 : 排ガス対策型(第1次基準値) (振動ローラ) 賃料長期割引の適用 : 長期割引あり 軽油 : 軽油 ; 小型ローラー パトロール給油					

代価表

【施P】床掘り
土砂 平均施工幅1m以上2m未満 無し 障害無し

3号代価表

1 m3当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	バックホウ[排出ガス対策型(第1次基準値)] クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)					
R						
R1	運転手(特殊)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー ハトロール給油					
	土質：土砂 施工方法：平均施工幅1m以上2m未満 土留方式の種類：無し 障害の有無：障害無し					
	(バックホウ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第1次基準値) 軽油：軽油； 小型ローリー ハトロール給油					

代価表

4号代価表

1 m3当り

【施P】埋戻し
最大埋戻幅1m未満

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	バックホウ[排出ガス対策型(第1次基準値)] クローラ型・山積0.45m3(平積0.35m3)					
K2	タンパ(賃貸) 質量60~80kg					
R						
R1	普通作業員					
R2	特殊作業員					
R3	運転手(特殊)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー パトロール給油					
Z2	レギュラーガソリン スタント					
	施工方法：最大埋戻幅1m未満 (バックホウ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第1次基準値)					
	(タンパ)賃料長期割引の適用：長期割引あり 軽油：軽油； 小型ローリー パトロール給油					

代価表

【施P】埋戻し
最大埋戻幅1m未満

4号代価表

1 m3当り

名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
ガソリン：レギュラーガソリン；スタッド					

代価表

5号代価表

1 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】土砂等運搬 <small>標準 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID無し 0.3kn</small>	m3	1			22号代価表 34頁	
計						
1 m3 当り						

代価表

6号代価表

1式当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】下層路盤(車道・路肩部) 200mm 1層施工 再生クラッシュRC-40	m2	384			23号代価表 35頁	
【施P】上層路盤(車道・路肩部) 粒度調整碎石M-40 150mm 1層施工	m2	378			24号代価表 37頁	
計						
1式当り						

アスファルト舗装工
車道舗装B

代価表

7号代価表

1式当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】下層路盤(車道・路肩部) 200mm 1層施工 再生クラッシュRC-40	m2	271			23号代価表 35頁	
【施P】上層路盤(車道・路肩部) 粒度調整碎石M-40 150mm 1層施工	m2	270			24号代価表 37頁	
計						
1式当り						

代価表

8号代価表

アスファルト舗装工
路肩舗装

1式当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】下層路盤(歩道部) 100mm 1層施工 再生クワッチャンRC-30	m2	30			25号代価表 39頁	
計						
1式当り						

代価表

9号代価表

1式当り

アスファルト舗装工
歩道舗装

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】下層路盤(歩道部) 100mm 1層施工 再生クッションRC-30	m2	133			25号代価表 39頁	
計						
1式当り						

代価表

10号代価表

1式当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】下層路盤(車道・路肩部) 150mm 1層施工 再生クラッシュRC-40	m2	19			26号代価表 41頁	
【施P】上層路盤(車道・路肩部) 粒度調整碎石M-30 100mm 1層施工	m2	20			27号代価表 43頁	
計						
1式当り						

代価表

11号代価表

1式当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】安定処理 ハックル 路床 1m以下 5.76t/100m ²	m ²	655			28号代価表 45頁	
計						
1式当り						

代価表

12号代価表

10 m 当り

側溝工
PU2-B300-H300

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
U型側溝(標準単価) 据付け L補正無 夜間無 道路用鉄筋コンクリート側溝1種JISA5372・300A・300*300*200	m	10			29号代価表 47頁	
【施P】コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設 18-8-40(高炉) 一般養生 現場内小運搬無し	m3	0.600			30号代価表 48頁	
【施P】型枠 一般型枠 均しコンクリート	m2	2			31号代価表 49頁	
蓋版(標準単価) 据付け 夜間無 道路用鉄筋コンクリート側溝1種JISA5372・300・41.2*9.5*50 制約無	枚	19			32号代価表 50頁	
蓋版(標準単価) 据付け 夜間無 蓋版(各種) 300用T-2L=500mm コンクリート鋼製40kg/枚以下 制約無	枚	1			33号代価表 51頁	
【施P】基面整正	m2	5.600			34号代価表 52頁	
計						
1 m 当り						

代価表

13号代価表

10 m 当り

側溝工
RU-300A

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
U型側溝(標準単価) 据付け L補正無 夜間無 リボン側溝RU-300A 300*300*2000 制約無 場所補正無	m	10			35号代価表 53頁	
【施P】コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設 18-8-40(高炉) 一般養生 現場内小運搬無し	m3	0.600			30号代価表 48頁	
【施P】型枠 一般型枠 均しコンクリート	m2	2			31号代価表 49頁	
蓋版(標準単価) 据付け 夜間無 リボン側溝蓋RC-300 410*95*500 制約無 小段面無	枚	19			36号代価表 54頁	
蓋版(標準単価) 据付け 夜間無 蓋版(各種) 300用T-25 L=500m コンクリート鋼製40kg/枚以下 制約無	枚	1			37号代価表 55頁	
【施P】基面整正	m2	5.600			34号代価表 52頁	
計						
1 m 当り						

代価表

14号代価表

10 m 当り

側溝工
RU-250

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
U型側溝(標準単価) 据付け L補正無 夜間無 リボン側溝RU-250 250*250*2000 制約無 場所補正無 砕	m	10			38号代価表 56頁	
【施P】コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設 18-8-40(高炉) 一般養生 現場内小運搬無し	m3	0.500			30号代価表 48頁	
【施P】型枠 一般型枠 均しコンクリート	m2	2			31号代価表 49頁	
蓋版(標準単価) 据付け 夜間無 リボン側溝蓋RC-250 360*90*500 制約無 小段面無	枚	19			39号代価表 57頁	
蓋版(標準単価) 据付け 夜間無 蓋版(各種) 250用T-25 L=500m コンクリート鋼製40kg/枚以下 制約無	枚	1			40号代価表 58頁	
【施P】基面整正	m2	5			34号代価表 52頁	
計						
1 m 当り						

側溝工
横断側溝

代価表

15号代価表

10 m当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
U型側溝(標準単価) 据付け L補正無 夜間無 側溝(各種) L=2,000mm・1,000kg/個以下 制約無 場所補	m	10			41号代価表 59頁	
【施P】コンクリート 無筋・鉄筋構造物 人力打設 18-8-40(高炉) 一般養生 現場内小運搬無し	m3	0.700			30号代価表 48頁	
【施P】型枠 一般型枠 均しコンクリート	m2	2			31号代価表 49頁	
【施P】基面整正	m2	6.600			34号代価表 52頁	
計						
1 m 当り						

集水枡工
G1-B500-L500-H600

代価表

16号代価表

10 箇所当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】現場打ち集水枡・街渠枡(本体) <small>18-8-25(20)(高炉) 0.24m3を超え0.26m3以下 人力打設 一般養生・特殊養生(練炭)</small>	箇所	10			42号代価表 60頁	
【施P】コンクリート <small>無筋・鉄筋構造物 人力打設 18-8-40(高炉) 一般養生 現場内小運搬無し</small>	m3	0.800			30号代価表 48頁	
【施P】型枠 一般型枠 均しコンクリート	m2	3.600			31号代価表 49頁	
蓋版(標準単価) <small>据付け 夜間無 蓋版(各種) T-25枡穴500*500mm コンクリート鋼製40kg/枚以下 制約無</small>	枚	10			43号代価表 62頁	
【施P】床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 無し 障害無し	m3	4			3号代価表 14頁	
【施P】埋戻し 最大埋戻幅1m未満	m3	2			4号代価表 15頁	
残土処理工	m3	2			5号代価表 17頁	
【施P】基面整正	m2	8			34号代価表 52頁	
計						
1 箇所 当り						

代価表

17号代価表

10 m 当り

場所打擁壁工

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】重力式擁壁 1mを超え2m未満 18-8-40(高炉) 基礎碎石無し Co有 一般養生 延長無し	m3	8.200			44号代価表 63頁	
【施P】化粧型枠	m2	5.400			45号代価表 65頁	
化粧型枠(材料費) 厚45mm(模様厚35mm) 石乱積み	m2	5.400			46号代価表 66頁	
【施P】床掘り 土砂 平均施工幅1m以上2m未満 無し 障害無し	m3	17			3号代価表 14頁	
【施P】埋戻し 最大埋戻幅1m未満	m3	10			4号代価表 15頁	
残土処理工	m3	6			5号代価表 17頁	
【施P】基面整正	m2	12			34号代価表 52頁	
計						
1 m 当り						

代価表

【施P】舗装版破碎
 アスファルト舗装版 障害無し 対策不要 10cm以下 積込有り

18号代価表

1 m2当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	バックホウ(賃貸)クローラ(法面バケット付) 山積み0.45m3					
R						
R1	普通作業員					
R2	土木一般世話役					
R3	運転手(特殊)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー ハトロール給油					
	日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 舗装版種別：アスファルト舗装版					
	障害等の有無：無し 騒音振動対策：不要					
	舗装版厚：10cm以下 (バックホウ)賃料長期割引の適用：長期割引あり					
	軽油：軽油； 小型ローリー ハトロール給油					

殻運搬処理
アスファルト殻

代価表

19号代価表

1 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) DID無し 6.5km以下	m3	1			47号代価表 67頁	
中間処理場委託料金 アスファルト 塊	t	2,350				
計						
1 m3 当り						

代価表

20号代価表

1 m3当り

構造物とりこわし
鉄筋構造物 機械施工 制約無 夜間無 対策不要

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
構造物とりこわし工 昼間施工[手間のみ] 鉄筋構造物 機械施工 制約なし	m3	1				
計						
1 m3 当り						
代価表の当り数量：1当り代価表 構造物区分：鉄筋構造物						
工法区分：機械施工 時間的制約の有無：無						
夜間作業の有無：無 低騒音・低振動対策：不要						
標準単価の補正方法：単価欄に対して補正計算を行う 市場単価の日当り施工量補正有無：有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

代価表

21号代価表

1 m3当り

殻運搬処理
コンクリート二次製品

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】殻運搬 コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID無し 15.5km以下	m3	1			48号代価表 68頁	
中間処理場委託料金 コンクリート 二次製品	t	2,500				
計						
1 m3 当り						

代価表

22号代価表

1 m3当り

【施P】土砂等運搬
標準 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID無し 0.3km以下

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	ダンプトラック オンロード・ティール・積載質量10t積級					
R						
R1	運転手(一般)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー バトル給油					
	土砂等発生現場：標準 積込機種・規格：バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) 土質：土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間の有無：無し 運搬距離：0.3km以下 軽油：軽油； 小型ローリー バトル給油					

代価表

23号代価表

1 m2当り

【施P】 下層路盤(車道・路肩部)
200mm 1層施工 再生クラッシュランRC-40

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	モータグレーダ〔排出ガス対策型(第1次基準値)〕 土工用・プレート幅3.1m					
K2	ロードローラ〔排出ガス対策型(第1次基準値)〕 マカダム・質量10~12t・締固め幅2.1m					
K3	タイヤローラ〔排出ガス対策型(第1次基準値)〕 普通型・質量8~20t					
R						
R1	運転手(特殊)					
R2	普通作業員					
Z						
Z1	再生碎石 RC-40					
Z2	軽油 小型ローリー バトロール給油					
日当り 全仕上	作業量補正(道路維持等作業効率低下) : 無 り厚(mm) : TH41a=200mm					
材料 :	再生クラッシュランRC-40 再生クラッシュランRC-40 : 再生碎石 ; RC-40					

代価表

【施P】下層路盤(車道・路肩部)
200mm 1層施工 再生クラッシュランRC-40

23号代価表

1 m2当り

名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
(モータグレータ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第1次基準値)					
(ロードローラ)排ガス機械(工種指定)選択：排ガス対策型(第1次基準値)(※標準)マカラム・10~12t					
(タイヤローラ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第1次基準値)					
軽油：軽油； 小型ローラー ハトル給油					

代価表

24号代価表

1 m2当り

【施P】上層路盤(車道・路肩部)
 粒度調整碎石M-40 150mm 1層施工

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	モータグレータ〔排出ガス対策型(第1次基準値)〕 土工用・プレート幅3.1m					
K2	ロータリー〔排出ガス対策型(第1次基準値)〕 マカダム・質量10~12t・締固め幅2.1m					
K3	タイヤローラ〔排出ガス対策型(第1次基準値)〕 普通型・質量8~20t					
R						
R1	運転手(特殊)					
R2	普通作業員					
Z						
Z1	粒度調整碎石 M-40					
Z2	軽油 小型ローリー ハトロール給油					
日当り	作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無					
材料：	粒度調整碎石M-40					
全仕上	り厚(mm)：TH59a=150mm					
粒度調整	碎石M-40：粒度調整碎石；M-40					

代価表

【施P】上層路盤(車道・路肩部)
 粒度調整碎石M-40 150mm 1層施工

24号代価表

1 m2当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
	(モータグレータ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第1次基準値)					
	(ロードローラ)排ガス機械(工種指定)選択：排ガス対策型(第1次基準値)(※標準)マカダム・10~12t					
	(タイヤローラ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第1次基準値)					
	軽油：軽油； 小型ローラー ハトール給油					

代価表

【施P】下層路盤(歩道部)
100mm 1層施工 再生クラッシュランRC-30

25号代価表

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	小型バックホウ(賃貸)クローラ 山積み0.11m3					
K2	振動ローラ(賃貸) 搭乗式 コンバインド型 3~4t					
R						
R1	普通作業員					
R2	運転手(特殊)					
R3	特殊作業員					
Z						
Z1	再生砕石 RC-30					
Z2	軽油 小型ローラー ハトロール給油					
日当り 全仕上	作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 り厚(mm)：TH58a=100mm					
材料：	再生クラッシュランRC-30 再生クラッシュランRC-30：再生砕石；RC-30					

代価表

【施P】下層路盤(車道・路肩部)
150mm 1層施工 再生クラッシュランRC-40

26号代価表

1 m2当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	モータグレーダ〔排出ガス対策型(第1次基準値)〕 土工用・プレート幅3.1m					
K2	ロードローラ〔排出ガス対策型(第1次基準値)〕 マカダム・質量10~12t・締固め幅2.1m					
K3	タイヤローラ〔排出ガス対策型(第1次基準値)〕 普通型・質量8~20t					
R						
R1	運転手(特殊)					
R2	普通作業員					
Z						
Z1	再生砕石 RC-40					
Z2	軽油 小型ローリー バトロール給油					
日当り 全仕上	作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 り厚(mm)：TH41a=150mm					
材料：	再生クラッシュランRC-40 再生クラッシュランRC-40：再生砕石；RC-40					

代価表

【施P】下層路盤(車道・路肩部)
150mm 1層施工 再生クラッシュランRC-40

26号代価表

1 m2当り

名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
(モータグレータ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第1次基準値)					
(ロードローラ)排ガス機械(工種指定)選択：排ガス対策型(第1次基準値)(※標準)マカラム・10~12t					
(タイヤローラ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第1次基準値)					
軽油：軽油； 小型ローラー パトロール給油					

代価表

27号代価表

1 m2当り

【施P】上層路盤(車道・路肩部)
 粒度調整砕石M-30 100mm 1層施工

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	モータグレータ〔排出ガス対策型(第1次基準値)〕 土工用・プレート幅3.1m					
K2	ロータリー〔排出ガス対策型(第1次基準値)〕 マカダム・質量10~12t・締固め幅2.1m					
K3	タイヤローラ〔排出ガス対策型(第1次基準値)〕 普通型・質量8~20t					
R						
R1	運転手(特殊)					
R2	普通作業員					
Z						
Z1	粒度調整砕石 M-30					
Z2	軽油 小型ローリー ハトロール給油					
日当り	作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無					
材料：	粒度調整砕石M-30					
全仕上	り厚(mm)：TH59a=100mm					
粒度調整	砕石M-30：粒度調整砕石；M-30					

代価表

27号代価表

【施P】上層路盤(車道・路肩部)
 粒度調整碎石M-30 100mm 1層施工

1 m2当り

名 称 ・ 規 格	構 成 比	積算地区単価	基 準 地 区 単 価	摘 要	備 考
(モータグレータ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第1次基準値)					
(ロードローラ)排ガス機械(工種指定)選択：排ガス対策型(第1次基準値)(※標準)マカダム・10~12t					
(タイヤローラ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第1次基準値)					
軽油：軽油；小型ローラーハートル給油					

代価表

28号代価表

1 m2当り

【施P】安定処理

バックホウ 路床 1m以下 5.76t/100m2

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	タイヤローラ[排出ガス対策型(第1次基準値)] 普通型・質量8~20t					
K2	バックホウ(賃貸)クローラ型クレーン装置付 山積み0.45m3					
K3	バックホウ(賃貸)クローラ 山積み0.28m3					
R						
R1	運転手(特殊)					
R2	普通作業員					
R3	土木一般世話役					
Z						
Z1	固化材 発塵抑制型 フレコン					
Z2	軽油 小型ローラー ハトロール給油					
使用機種	バックホウ					
施工箇所	路床					

代価表

28号代価表

1 m2当り

【施P】安定処理
 ハックル 路床 1m以下 5.76t/100m2

名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
固化材 100m2当り使用量：Mix [~] D=0.4m, Mix [~] R=8%, Sp [~] G=1.8t/m ³ , Sol [~] A=144kg/m ³ , J4a=5.76t/100m ² 固化材：ラントクリーンCⅢ；発塵抑制型 フレコン					
固化材の単位選択：「t」単位の固化材材料費 軽油：軽油；小型ローラー パトロール給油					
(タイヤロー)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第1次基準値) (クレーン付BH0.45m ³ 、2.9t)賃料長期割引の適用：長期割引あり (ハックル山積0.28m ³)賃料長期割引の適用：長期割引あり					

代価表

29号代価表

10 m 当り

U型側溝(標準単価)

据付け L補正無 夜間無 道路用鉄筋コンクリート側溝1種JISA5372・300A・300*300*2000 制約無 場所補正無 砕石無

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
排水構造物工 昼間施工 U型側溝 [手間のみ] L2000 1000kg以下 制約なし	m	10				
道路用鉄筋コンクリート側溝 歩道用 PU2型(1種)300A 300*300*2000mm	本	5				
計						
1 m 当り						
日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下) : 無 代価表の当り数量 : 10当り代価表						
作業区分 : 据付け L=1,000mmの使用の有無 : 無し						
夜間作業の有無 : 無し 側溝材料計上区分 : 計上する						
U型側溝の種類(600・2000mm) : 道路用鉄筋コンクリート側溝1種JISA5372・300A・300*300*2000 U型側溝:道路1種JISA5372・300A300*300*2000 : 道路用鉄筋コンクリート側溝 歩道用 ; PU2型(1種)300A 300*300*2000mm						
側溝材料の単位選択 : 「個」、「本」単位の材料単価 目地モルタルによる材料控除(個単位) : 控除する						
時間的制約の有無 : 無し 施工箇所における補正 : 無し						
基礎砕石施工の有無 : 無し 標準単価の補正方法 : 単価欄に対して補正計算を行う						
市場単価の日当り施工量補正有無 : 有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

代価表

【施P】コンクリート
無筋・鉄筋構造物 人力打設 18-8-40(高炉) 一般養生 現場内小運搬無し

30号代価表

1 m3当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
R						
R1	普通作業員					
R2	特殊作業員					
R3	土木一般世話役					
Z					69頁	
Z1	生コンクリート 18-8-40(高炉)				49号代価表 69頁	
	日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 構造物種別：無筋・鉄筋構造物					
	打設工法：人力打設 コンクリート規格：18-8-40(高炉)					
	養生工の種類：一般養生 現場内小運搬の有無：無し					
	生コンクリート：生コンクリート；18-8-40(高炉)					

代価表

【施P】型枠
一般型枠 均しコンクリート

31号代価表

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
R						
R1	型わく工					
R2	普通作業員					
R3	土木一般世話役					
	日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無					
	型枠の種類：一般型枠					
	構造物の種類：均しコンクリート					

代価表

32号代価表

100 枚当り

蓋版(標準単価)

据付け 夜間無 道路用鉄筋コンクリート側溝1種JISA5372・300・41.2*9.5*50 制約無 小段面無

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
排水構造物工 昼間施工 蓋版 [手間のみ] Co・鋼製 40kg/枚以下 制約なし	枚	100				
道路用鉄筋コンクリート側溝蓋 歩道用 落ちふた式(1種)300 412*95*500mm	枚	100				
計						
1 枚 当り						
代価表の当り数量 : 100当り代価表 日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下) : 無						
作業区分 : 据付け 夜間作業の有無 : 無し						
資材計上区分 : 材料費+施工費 蓋版の種類 : 道路用鉄筋コンクリート側溝1種 JISA5372・300・41.2*9.5*50						
蓋版(道路1種 JISA5372 300 41.2*9.5*50) : 道路用鉄筋コンクリート側溝蓋 蓋版材料の単位選択 : 「枚」、「個」、「組」単位の蓋版材料					歩道用 ; 落ちふた式(1種)300 412*95*500mm	
時間的制約の有無 : 無し 施工箇所における補正 : 無し						
標準単価の補正方法 : 単価欄に対して補正計算を行う 市場単価の日当り施工量補正有無 : 有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

代価表

33号代価表

100 枚当り

蓋版(標準単価)

据付け 夜間無 蓋版(各種) 300用T=2L=500mm コンクリート鋼製40kg/枚以下 制約無 小段面無

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
排水構造物工 昼間施工 蓋版 [手間のみ] Co・鋼製 40kg/枚以下 制約なし	枚	100				
鋼製グレーチング(かさ上げ・滑り止め型) 歩道用(細目) 300 5.0kN/m ² 594×390×100	枚	100				
計						
1 枚 当り						
代価表の当り数量：100当り代価表 日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無						
作業区分：据付け 夜間作業の有無：無し						
資材計上区分：材料費+施工費 蓋版の種類：蓋版(各種)						
蓋版(各種)：鋼製グレーチング(かさ上げ・滑り止め型) 側溝用・JISタイプ(細目)； 300用 T=2 L=500mm 蓋版材料の単位選択：「枚」、「個」、「組」単位の蓋版材料						
規格・仕様区分：コンクリート鋼製 40kg/枚以下 時間的制約の有無：無し						
施工箇所における補正：無し 標準単価の補正方法：単価欄に対して補正計算を行う						
市場単価の日当り施工量補正有無：有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

【施P】 基面整正

代価表

34号代価表

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構 成 比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
R						
R1	普通作業員					

代価表

35号代価表

10 m 当り

U型側溝(標準単価)

据付け L補正無 夜間無 リボン側溝RU-300A 300*300*2000 制約無 場所補正無 砕石無

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
排水構造物工 昼間施工 U型側溝 [手間のみ] L2000 1000kg以下 制約なし	m	10				
リボン側溝 T-25 RU-300A 300*300*2000mm	本	5				
計						
1 m 当り						
日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下) : 無 代価表の当り数量 : 10当り代価表						
作業区分 : 据付け L=1,000mmの使用の有無 : 無し						
夜間作業の有無 : 無し 側溝材料計上区分 : 計上する						
U型側溝の種類(600・2000mm) : 道路用鉄筋コンクリート側溝3種JISA5372・300A・300*300*2000 U型側溝:道路3種JISA5372・300A300*300*2000 : 道路用鉄筋コンクリート側溝 車道用 ; PU3型(3種)300A 300*300*2000mm						
側溝材料の単位選択 : 「個」、「本」単位の材料単価 目地モルタルによる材料控除(個単位) : 控除する						
時間的制約の有無 : 無し 施工箇所における補正 : 無し						
基礎砕石施工の有無 : 無し 標準単価の補正方法 : 単価欄に対して補正計算を行う						
市場単価の日当り施工量補正有無 : 有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

代価表

蓋版(標準単価)
据付け 夜間無 リホン側溝蓋RC-300 410*95*500 制約無 小段面無

36号代価表

100 枚当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
排水構造物工 昼間施工 蓋版 [手間のみ] Co・鋼製 40超170kg/枚以下 制約なし	枚	100				
リホン側溝蓋 T-25 RC-300 410*95*500mm	枚	100				
計						
1 枚 当り						
代価表の当り数量 : 100当り代価表 日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下) : 無						
作業区分 : 据付け 夜間作業の有無 : 無し						
資材計上区分 : 材料費+施工費 蓋版の種類 : 道路用鉄筋コンクリート側溝3種 JISA5372・300・41.2*9.5*50						
蓋版(道路3種 JISA5372 300 41.2*9.5*50) : 道路用鉄筋コンクリート側溝蓋 蓋版材料の単位選択 : 「枚」、「個」、「組」単位の蓋版材料					車道用 ; 落ちふた式(3種)300 412*95*500mm	
時間的制約の有無 : 無し 施工箇所における補正 : 無し						
標準単価の補正方法 : 単価欄に対して補正計算を行う 市場単価の日当り施工量補正有無 : 有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

代価表

37号代価表

100 枚当り

蓋版(標準単価)

据付け 夜間無 蓋版(各種) 300用T-25 L=500m コンクリート鋼製40kg/枚以下 制約無 小段面無

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
排水構造物工 昼間施工 蓋版 [手間のみ] Co・鋼製 40kg/枚以下 制約なし	枚	100				
リボン側溝用グレーチング 鋼製 車道用 T-25 300 410×500×50/95	枚	100				
計						
1 枚 当り						
代価表の当り数量 : 100当り代価表 日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下) : 無						
作業区分 : 据付け 夜間作業の有無 : 無し						
資材計上区分 : 施工費のみ 蓋版の種類 : 蓋版(各種)						
規格・仕様区分 : コンクリート鋼製 40kg/枚以下 時間的制約の有無 : 無し						
施工箇所における補正 : 無し 標準単価の補正方法 : 単価欄に対して補正計算を行う						
市場単価の日当り施工量補正有無 : 有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

代価表

38号代価表

10 m 当り

U型側溝(標準単価)

据付け L補正無 夜間無 リボン側溝RU-250 250*250*2000 制約無 場所補正無 砕石無

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
排水構造物工 昼間施工 U型側溝 [手間のみ] L2000 1000kg以下 制約なし	m	10				
リボン側溝 T-25 RU-250 250*250*2000mm	本	5				
計						
1 m 当り						
日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下) : 無 代価表の当り数量 : 10当り代価表						
作業区分 : 据付け L=1,000mmの使用の有無 : 無し						
夜間作業の有無 : 無し 側溝材料計上区分 : 計上する						
U型側溝の種類(600・2000mm) : 道路用鉄筋コンクリート側溝3種JISA5372・250・250*250*2000 U型側溝:道路3種JISA5372・250・250*250*2000 : 道路用鉄筋コンクリート側溝 車道用 ; PU3型(3種)250 250*250*2000mm						
側溝材料の単位選択 : 「個」、「本」単位の材料単価 目地モルタルによる材料控除(個単位) : 控除する						
時間的制約の有無 : 無し 施工箇所における補正 : 無し						
基礎砕石施工の有無 : 無し 標準単価の補正方法 : 単価欄に対して補正計算を行う						
市場単価の日当り施工量補正有無 : 有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

代価表

蓋版(標準単価)
据付け 夜間無 リホン側溝蓋RC-250 360*90*500 制約無 小段面無

39号代価表

100 枚当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
排水構造物工 昼間施工 蓋版 [手間のみ] Co・鋼製 40kg/枚以下 制約なし	枚	100				
リホン側溝蓋 T-25 RC-250 360*90*500mm	枚	100				
計						
1 枚 当り						
代価表の当り数量：100当り代価表 日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無						
作業区分：据付け 夜間作業の有無：無し						
資材計上区分：材料費+施工費 蓋版の種類：道路用鉄筋コンクリート側溝3種 JISA5372・250・36.2*9*50						
蓋版(道路3種 JISA5372 250 36.2*9*50)：道路用鉄筋コンクリート側溝蓋 車道用；落ちふた式(3種)250 362*90*500mm 蓋版材料の単位選択：「枚」、「個」、「組」単位の蓋版材料						
時間的制約の有無：無し 施工箇所における補正：無し						
標準単価の補正方法：単価欄に対して補正計算を行う 市場単価の日当り施工量補正有無：有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

代価表

40号代価表

100枚当り

蓋版(標準単価)

据付け 夜間無 蓋版(各種) 250用T-25 L=500m コンクリート鋼製40kg/枚以下 制約無 小段面無

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
排水構造物工 昼間施工 蓋版 [手間のみ] Co・鋼製 40kg/枚以下 制約なし	枚	100				
リボン側溝用グレーチング 鋼製 車道用 T-25 250 360×500×44/90	枚	100				
計						
1枚当り						
代価表の当り数量：100当り代価表 日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無						
作業区分：据付け 夜間作業の有無：無し						
資材計上区分：材料費+施工費 蓋版の種類：蓋版(各種)						
蓋版(各種)：鋼製グレーチング(かさ上げ) JISタイプ(細目)； 250用 T-25 L=494mm 蓋版材料の単位選択：「枚」、「個」、「組」単位の蓋版材料						
規格・仕様区分：コンクリート鋼製 40kg/枚以下 時間的制約の有無：無し						
施工箇所における補正：無し 標準単価の補正方法：単価欄に対して補正計算を行う						
市場単価の日当り施工量補正有無：有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

代価表

41号代価表

10 m当り

U型側溝(標準単価)

据付け L補正無 夜間無 側溝(各種) L=2,000mm・1,000kg/個以下 制約無 場所補正無 砕石無

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
排水構造物工 昼間施工 U型側溝 [手間のみ] L2000 1000kg以下 制約なし	m	10				
プレキャスト横断側溝 T-25 細目 ノスリップタイプ グレチング付 PU-3 300×300×2000	個	5				
計						
1 m 当り						
日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下) : 無 代価表の当り数量 : 10当り代価表						
作業区分 : 据付け L=1,000mmの使用の有無 : 無し						
夜間作業の有無 : 無し 側溝材料計上区分 : 計上しない						
U型側溝の種類(600・2000mm) : 側溝(各種) 規格・仕様区分 : L=2,000mm・1,000kg/個以下						
時間的制約の有無 : 無し 施工箇所における補正 : 無し						
基礎砕石施工の有無 : 無し 標準単価の補正方法 : 単価欄に対して補正計算を行う						
市場単価の日当り施工量補正有無 : 有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

代価表

【施P】現場打ち集水桝・街渠桝(本体)
18-8-25(20)(高炉) 0.24m3を超え0.26m3以下 人力打設 一般養生・特殊養生(練炭)

42号代価表

1箇所当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	バックホウ(賃貸)クローラ 山積み0.8m3					
R						
R1	型わく工					
R2	普通作業員					
R3	土木一般世話役					
R4	特殊作業員					
Z					70頁	
Z1	生コンクリート 18-8-25(20)(高炉)				50号代価表 70頁	
Z2	軽油 小型ローラー ハトロール給油					
日当り	作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無					
コンクリート	規格：18-8-25(高炉)					
1箇所当り	コンクリート使用量：0.24m3を超え0.26m3以下					
コンクリート	打設工法：人力打設					

代価表

【施P】現場打ち集水枿・街渠枿(本体)
18-8-25(20)(高炉) 0.24m3を超え0.26m3以下 人力打設 一般養生・特殊養生(練炭)

42号代価表

1箇所当り

名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
養生工の種類：一般養生・特殊養生(練炭) (バックホウ0.8m3) 賃料長期割引の適用：長期割引あり					
コンクリート：生コンクリート； 18-8-25(20)(高炉) 軽油：軽油； 小型ローラー パトロール給油					

代価表

43号代価表

100 枚当り

蓋版(標準単価)

据付け 夜間無 蓋版(各種) T-25 枿穴500*500mm コンクリート鋼製40kg/枚以下 制約無 小段面無

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
排水構造物工 昼間施工 蓋版 [手間のみ] Co・鋼製 40kg/枚以下 制約なし	枚	100				
集水枿グレーチング 110° 回転式 T-25 枿穴500*500mm	組	100				
計						
1 枚 当り						
代価表の当り数量：100当り代価表 日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無						
作業区分：据付け 夜間作業の有無：無し						
資材計上区分：材料費+施工費 蓋版の種類：蓋版(各種)						
蓋版(各種)：集水枿グレーチング 110° 回転式； T-25 枿穴500*500mm 蓋版材料の単位選択：「枚」、「個」、「組」単位の蓋版材料						
規格・仕様区分：コンクリート鋼製 40kg/枚以下 時間的制約の有無：無し						
施工箇所における補正：無し 標準単価の補正方法：単価欄に対して補正計算を行う						
市場単価の日当り施工量補正有無：有(積算基準記載の標準値に対して市場単価の加算率・補正係数を乗ずる)						

代価表

44号代価表

1 m3当り

【施P】重力式擁壁
1mを超え2m未満 18-8-40(高炉) 基礎砕石無 均しCo有 一般養生 延長無し

	名 称 ・ 規 格	構 成 比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	コンクリートポンプ車 トラック架装・ブーム式・圧送能力 90~110m3/h					
R						
R1	普通作業員					
R2	型わく工					
R3	土木一般世話役					
R4	特殊作業員					
Z					71頁	
Z1	生コンクリート 18-8-40(高炉)				51号代価表 71頁	
Z2	軽油 小型ローリー ハトロール給油					
擁壁	平均高さ : 1mを超え2m未満 コンクリート規格 : 18-8-40(高炉)					
基礎砕石	の有無 : 無 均しコンクリートの有無 : 有					

【施P】化粧型枠

代価表

45号代価表

1 m2当り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
R						
R1	型わく工					
R2	普通作業員					
R3	土木一般世話役					
日当り	作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無					

代価表

46号代価表

1 m2当り

化粧型枠(材料費)
厚45mm(模様厚35mm)石乱積み

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
モールドスター(発泡ポリスチレン製) TSS-103 相当品 厚45mm(模様厚35mm) 石乱積み	m2	1				
計						
1 m2 当り						
化粧型枠 : モールドスター(発泡ポリスチレン製) TSS-103 ; 厚45mm(模様厚35mm) 石乱積み 化粧型枠の単位選択 : 「m2」単位の材料単価						

代価表

【施P】 殻運搬
 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) DID無し 6.5km以下

47号代価表

1 m3当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	ダンプトラック オンロード・デイスル・積載質量10t積級					
R						
R1	運転手(一般)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリーハトロール給油					
	殻発生作業、積込工法区分：舗装版破碎；積込工法区分 DID区間の有無：無し					
	運搬距離：6.5km以下 軽油：軽油；小型ローリーハトロール給油					

代価表

【施P】 殻運搬
 コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID無し 15.5km以下

48号代価表

1 m3当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	ダンプトラック オンロード・ティール・積載質量10t積級					
R						
R1	運転手(一般)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー パトロール給油					
	殻発生作業、積込工法区分：コンクリート(無筋・鉄筋)構造物とりこわし；積込工法区分 DID区間の有無：無し					
	運搬距離：15.5km以下 軽油：軽油；小型ローリー パトロール給油					

代価表

49号代価表

生コンクリート
18-8-40(高炉)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
(高炉)生コンクリート 18-8-25, 18-8-40 B種	m3	1				
計						
1 m3 当り						
生コンクリート規格 18-8-40(高炉) : (高炉)生コンクリート ; 18-8-25, 18-8-40 B種 生コンクリートの夜間割増の有無 : 無						
生コンクリート小型車割増額の計上 : 計上しない 生コンクリート山岳割増額の計上 : 計上しない						
生コンクリート冬期加熱費計上区分(標準=なし) : 計上しない						

代価表

50号代価表

生コンクリート
18-8-25(20) (高炉)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
(高炉)生コンクリート 18-8-25, 18-8-40 B種 W/C=60%以下	m3	1				
計						
1 m3 当り						
生コンクリート規格 18-8-25(20) (高炉) : (高炉)生コンクリート ; 18-8-25, 18-8-40 B種 W/C=60%以下 生コンクリートの夜間割増の有無 : 無						
生コンクリート小型車割増額の計上 : 計上しない						
生コンクリート山岳割増額の計上 : 計上しない						
生コンクリート冬期加熱費計上区分(標準=なし) : 計上しない						

代価表

51号代価表

生コンクリート
18-8-40(高炉)

1 m3当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
(高炉)生コンクリート 18-8-25, 18-8-40 B種 W/C=60%以下	m3	1				
計						
1 m3 当り						
生コンクリート規格 18-8-40(高炉) : (高炉)生コンクリート ; 18-8-25, 18-8-40 B種 W/C=60%以下 生コンクリートの夜間割増の有無 : 無						
生コンクリート小型車割増額の計上 : 計上しない						
生コンクリート山岳割増額の計上 : 計上しない						
生コンクリート冬期加熱費計上区分(標準=なし) : 計上しない						

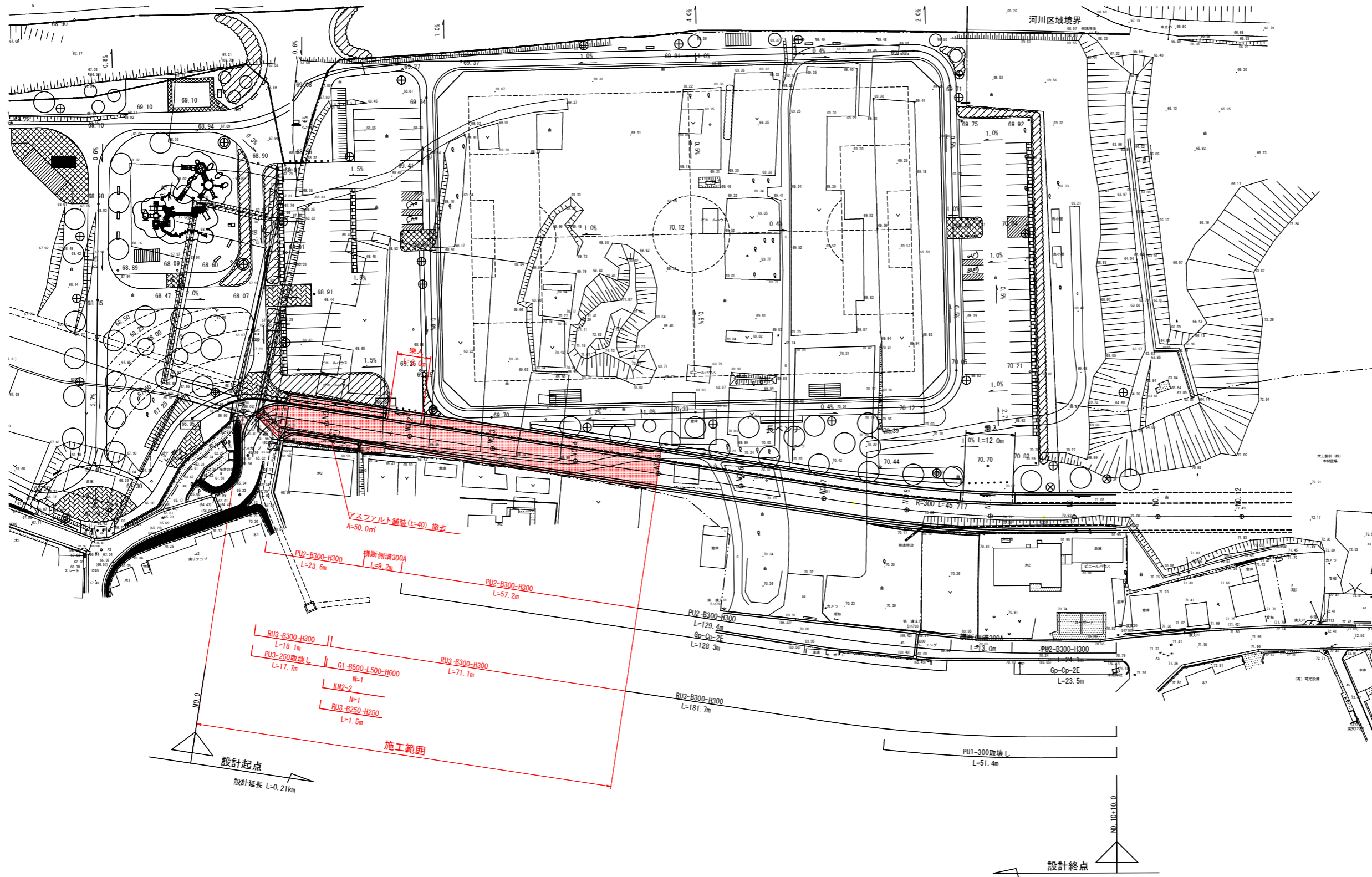
数量総括表

設計図面

※図面縮尺表示は、A1サイズ版の縮尺を表示する。

平面図

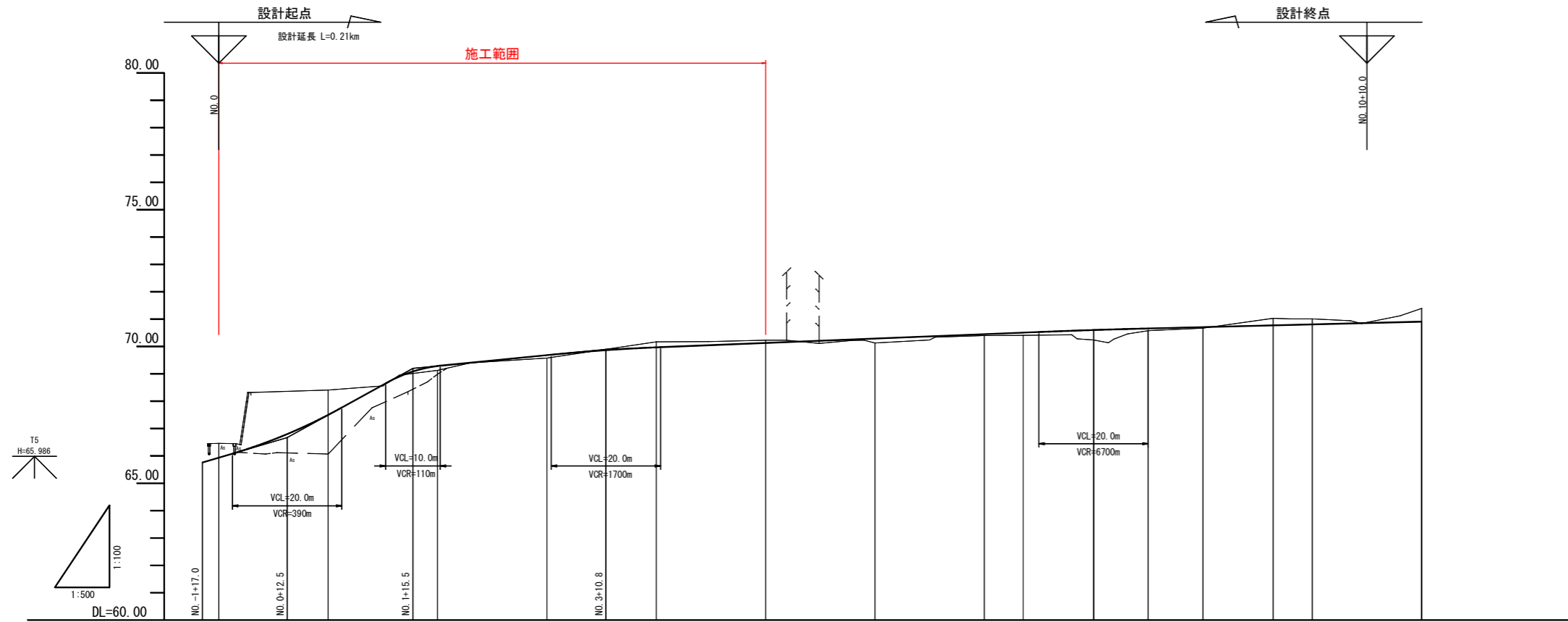
S=1:500



工事名	平成30年度 土田渡多目的広場進入路整備工事		
施工箇所	可見市土田地内		
図面名	平面図		
尺度	1:500(A1)	図面番号	表之内 1
可見市 建設部 都市整備課			

縦断図

V=1:100 (A1) H=1:500 (A1)



勾配															
盛土			0.16	0.10		0.16	0.05	0.10	0.36	0.08	0.04				
切土	0.52	0.91			0.20	0.10				0.26	0.20	0.48			
計画高	65.936	67.504	68.288	68.683	68.989	70.130	70.290	70.450	70.602	70.660	70.710	70.774	70.810	70.910	
地盤高	66.46	68.41	69.13	69.58	70.17	70.23	70.13	70.40	70.24	70.58	70.67	71.03	71.01	71.39	
追加距離	0.000	20.000	40.000	60.000	80.000	100.000	120.000	140.000	160.000	169.977	180.000	192.836	200.000	220.000	
単距離	0.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	7.119	12.881	9.977	10.023	12.836	7.164	20.000
測点	NO. 0	NO. 1	NO. 2	NO. 3	NO. 4	NO. 5	NO. 6	NO. 7	BCI	NO. 8	SPT	NO. 9	ECI	NO. 10	NO. 11
曲線	IP. 1 IA-B-43-53 R=300.000 TL=22.903 CL=45.717 SL=0.873														
片勾配 摺付図															
拡幅摺付図															

工事名	平成30年度 土田渡多目的広場進入路整備工事		
施工箇所	可児市土田地内		
図面名	縦断図		
尺度	H=1:500 (A1) V=1:100 (A1)	図面番号	表之内 2
可児市 建設部 都市整備課			

標準横断図

S=1:100

設計条件

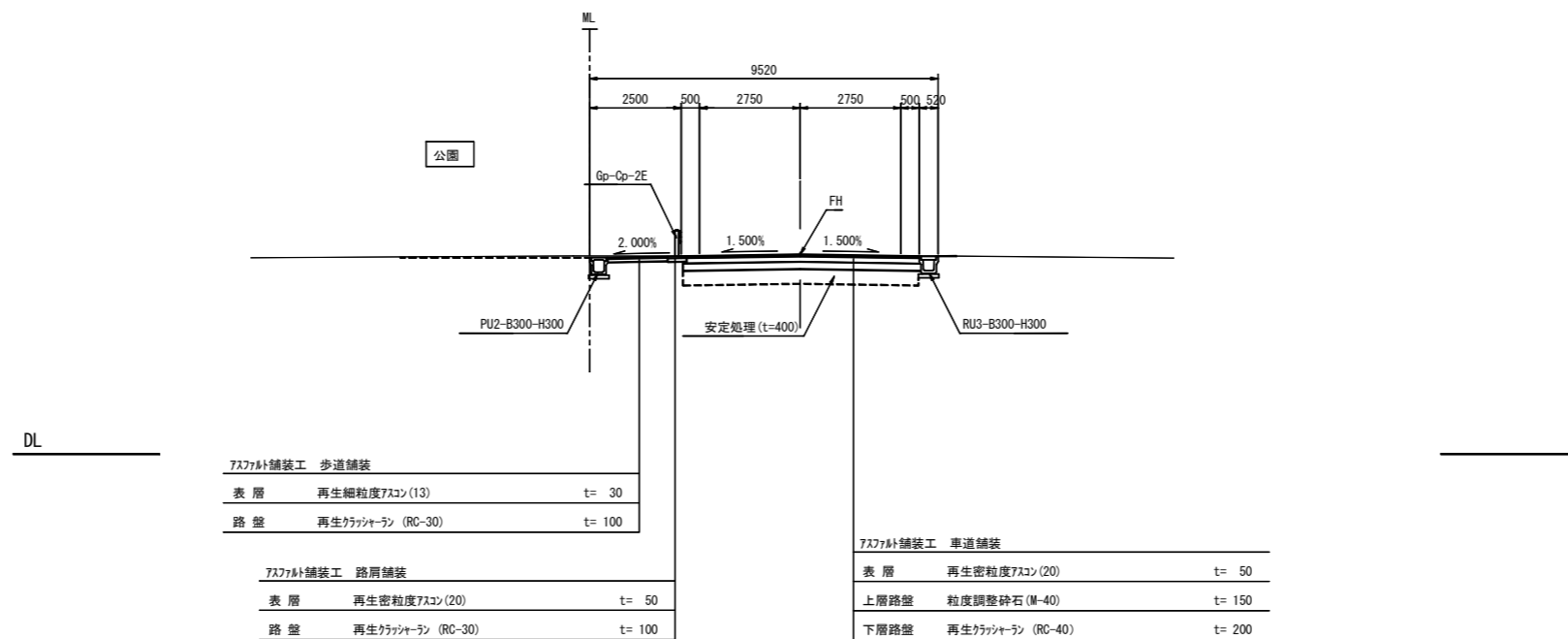
道路規格	3種 4級
設計速度	20 km/h

舗装構成

設計期間	20年		
舗装計画交通量	N3(40台以上100台未満)		
信頼性	90%		
設計CBR	4%		
目標値	TA 14.8		
内訳	表層 (再生密粒度730ン(20))	5.0 cm	5.0
	上層路盤 (粒度調整砕石(M-40))	15.0 cm	5.25
	下層路盤 (再生クラッシャーラン(RC-40))	20.0 cm	5.0
	計	40.0 cm	15.25

※施工時にCBR調査を実施し確認すること。

NO. 7付近



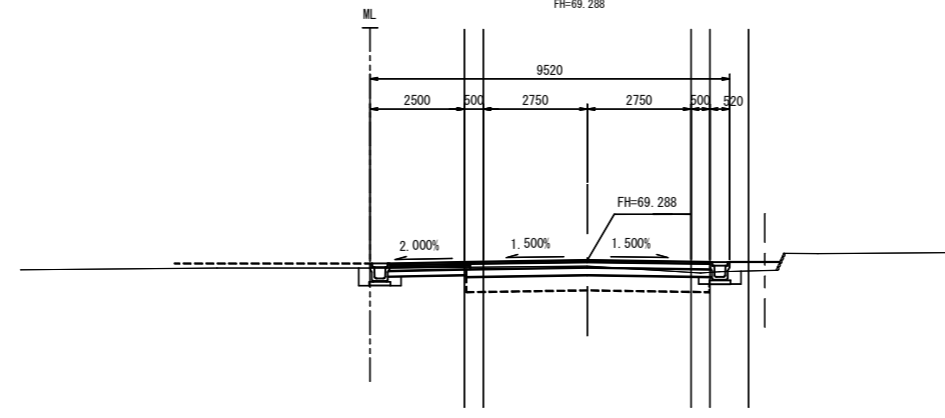
工事名	平成30年度 土田渡多目的広場進入路整備工事		
施工箇所	可見市土田地内		
図面名	標準横断図		
尺度	1:100(A1)	図面番号	表之内 3
可見市 建設部 都市整備課			

横断図 (1)

S=1:100

NO. 2

GH=69.13
FH=69.288

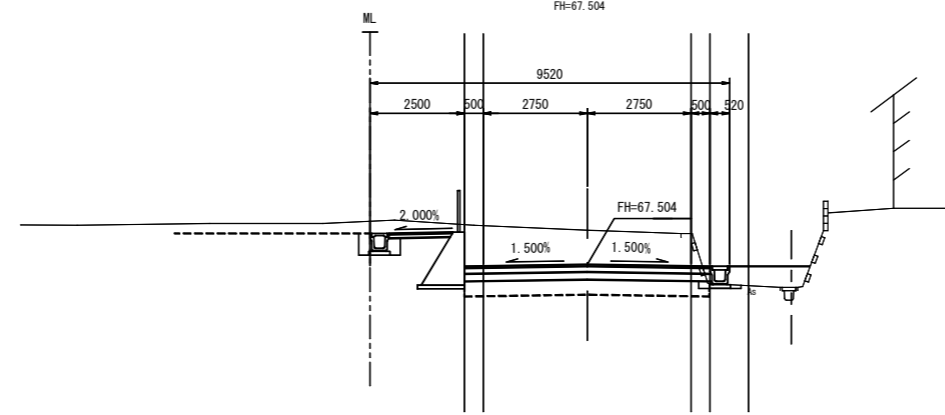


DL=65.00

掘削	m ²	2.0
路体盛土	m ²	0.3
路床盛土	m ²	-
床掘	m ²	0.3 0.3
埋戻	m ²	0.3 0.2
切土法面	m	-
盛土法面	m	-
安定処理	m	6.5

NO. 1

GH=68.41
FH=67.504

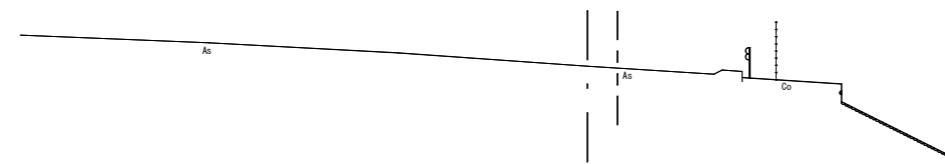


DL=60.00

掘削	m ²	9.4
路体盛土	m ²	1.3
路床盛土	m ²	-
床掘	m ²	0.5 0.1
埋戻	m ²	0.3 0.1
切土法面	m	-
盛土法面	m	-
安定処理	m	6.5

NO. 0

GH=66.46
FH=(65.936)



DL=60.00

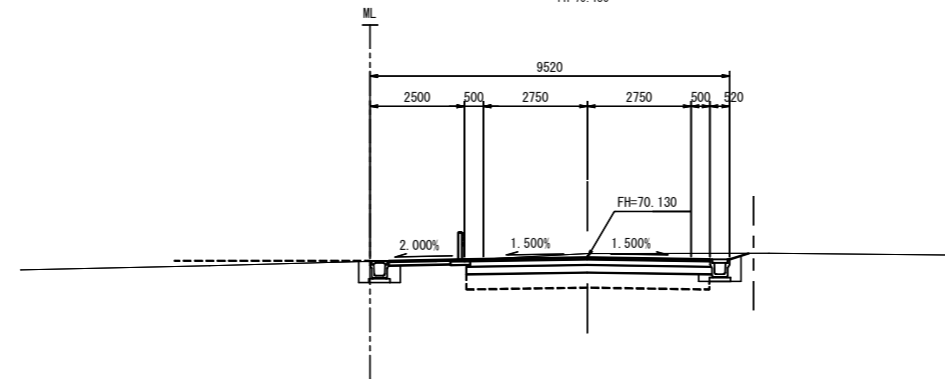
工事名	平成30年度 土田渡多目的広場進入路整備工事		
施工箇所	可児市土田地内		
図面名	横断図 (1)		
尺度	1:100(A1)	図面番号	表之内 4
可児市 建設部 都市整備課			

横断図 (2)

S=1:100

NO. 5

GH=70.23
FH=70.130

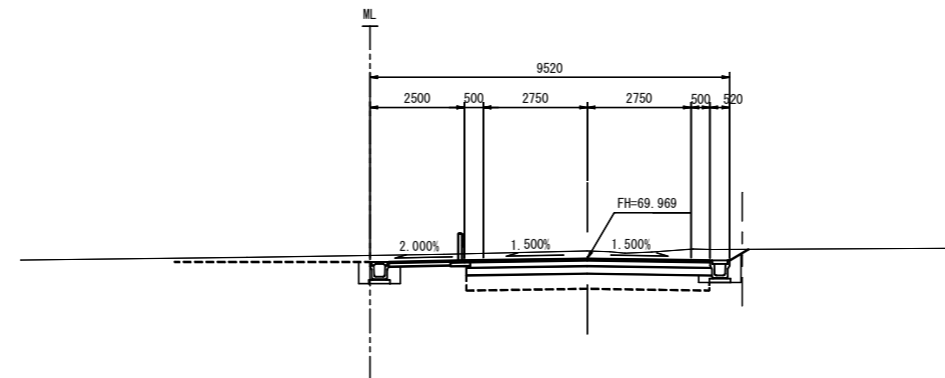


DL=65.00

掘削	m ²	3.7
路体盛土	m ²	-
路床盛土	m ²	-
床掘	m ²	0.5 0.4
埋戻	m ²	0.3 0.3
切土法面	m	- -
盛土法面	m	- -
安定処理	m	6.5

NO. 4

GH=70.17
FH=69.969

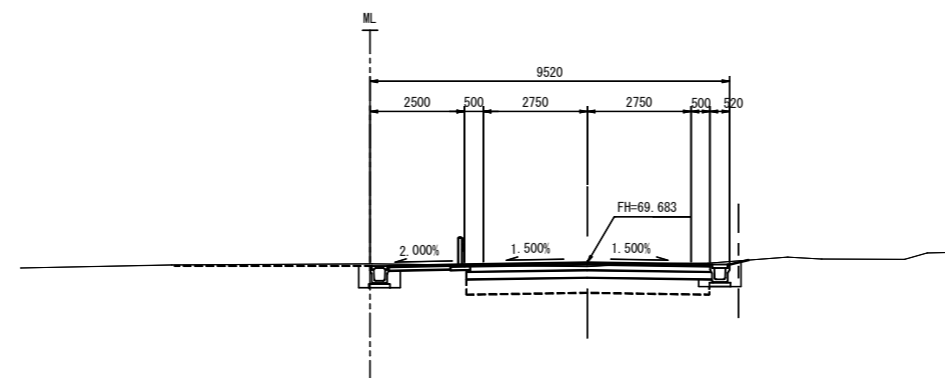


DL=65.00

掘削	m ²	5.1
路体盛土	m ²	-
路床盛土	m ²	-
床掘	m ²	0.5 0.4
埋戻	m ²	0.3 0.3
切土法面	m	- -
盛土法面	m	- -
安定処理	m	6.5

NO. 3

GH=69.58
FH=69.683



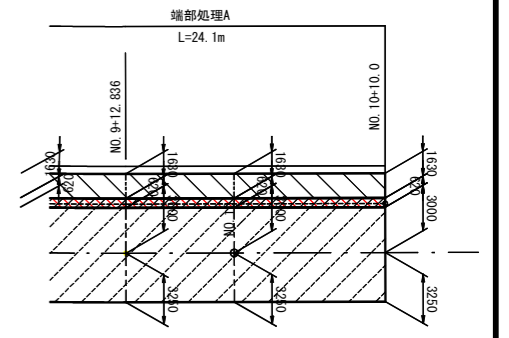
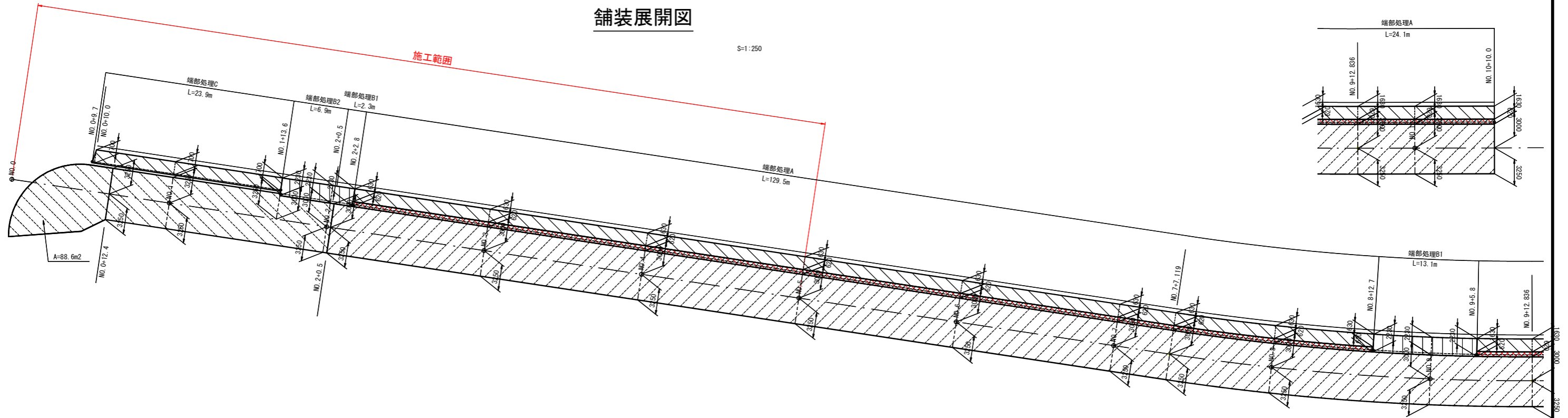
DL=65.00

掘削	m ²	3.0
路体盛土	m ²	-
路床盛土	m ²	-
床掘	m ²	0.5 0.3
埋戻	m ²	0.3 0.3
切土法面	m	- -
盛土法面	m	- -
安定処理	m	6.5

工事名	平成30年度 土田渡多目的広場進入路整備工事		
施工箇所	可見市土田地内		
図面名	横断図 (2)		
尺度	1:100(A1)	図面番号	表之内 5
可見市 建設部 都市整備課			

舗装展開図

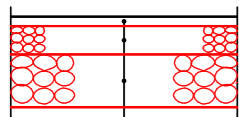
S=1:250



舗装構成図

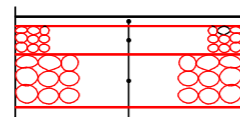
S=1:20

アスファルト舗装工
車道舗装A



アスファルト舗装工 車道舗装A		
表層	再生密粒度アスコン(20)	t= 50
上層路盤	粒度調整砕石(M-40)	t= 150
下層路盤	再生クラッシャーラン(RC-40)	t= 200

アスファルト舗装工
車道舗装B



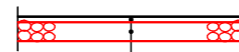
アスファルト舗装工 車道舗装B		
表層	密粒度「ヤップ」アスコン(20)改質1型	t= 50
上層路盤	粒度調整砕石(M-40)	t= 150
下層路盤	再生クラッシャーラン(RC-40)	t= 200

アスファルト舗装工
路肩舗装



アスファルト舗装工 路肩舗装		
表層	再生密粒度アスコン(20)	t= 50
路盤	再生クラッシャーラン(RC-30)	t= 100

アスファルト舗装工
歩道舗装



アスファルト舗装工 歩道舗装		
表層	再生細粒度アスコン(13)	t= 30
路盤	再生クラッシャーラン(RC-30)	t= 100

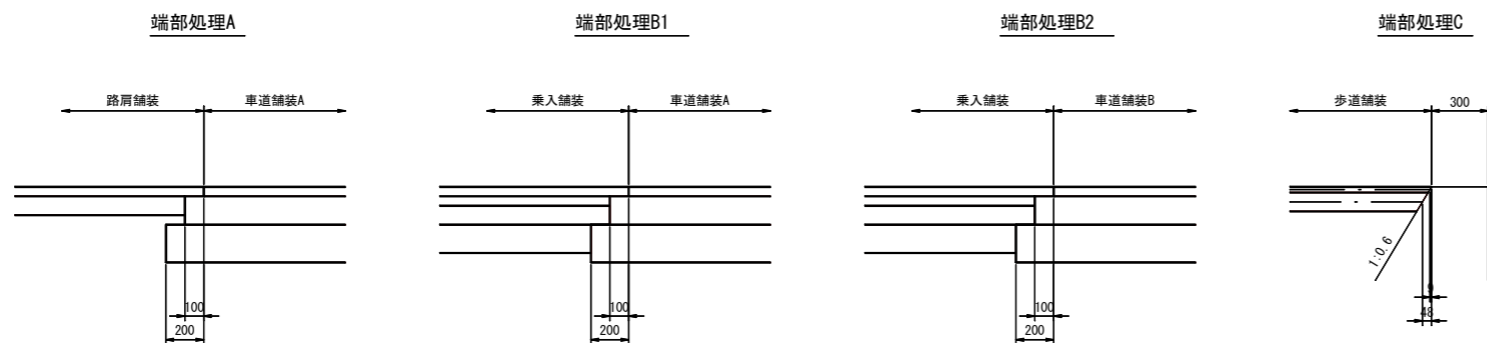
アスファルト舗装工
乗入舗装(0'4'7)



アスファルト舗装工 乗入舗装		
表層	再生密粒度アスコン(20)	t= 50
基層	再生粗粒度アスコン(20)	t= 50
上層路盤	粒度調整砕石(M-30)	t= 100
下層路盤	再生クラッシャーラン(RC-40)	t= 150

端部処理詳細図

S=1:20



凡例

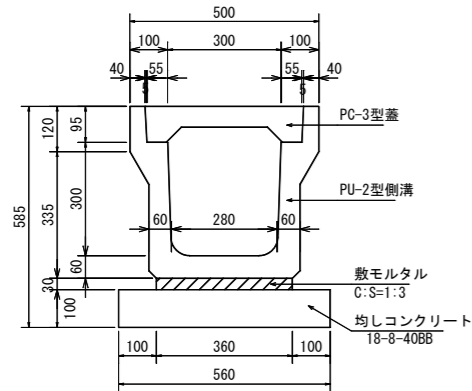
	アスファルト舗装工 車道舗装A
	アスファルト舗装工 車道舗装B
	アスファルト舗装工 路肩舗装
	アスファルト舗装工 歩道舗装
	アスファルト舗装工 乗入舗装

工事名	平成30年度 土田渡多目的広場進入路整備工事		
施工箇所	可児市土田内		
図面名	舗装展開図		
尺度	1:250(A1)	図面番号	第2内 6
可児市 建設部 都市整備課			

小構造物構造図(1)

側溝工

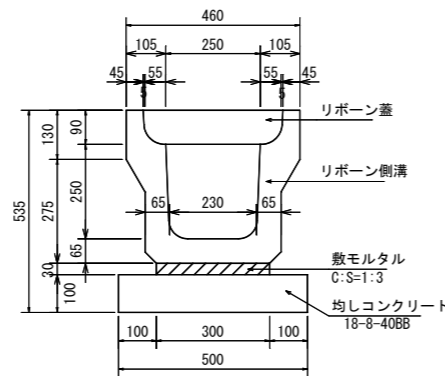
PU-2型側溝300A
S=1/10



材料表 10m当り

名称	規格	単位	数量	摘要
側溝	300×300	本	5.0	
蓋	PC-3型	枚	19.0	
集水用蓋	歩道用 細目	枚	1.0	10mに1箇所使用
敷モルタル	C:S=1:3	m ³	0.11	
均しコンクリート	18-8-40BB	m ³	0.56	
同上型枠		m ²	2.00	

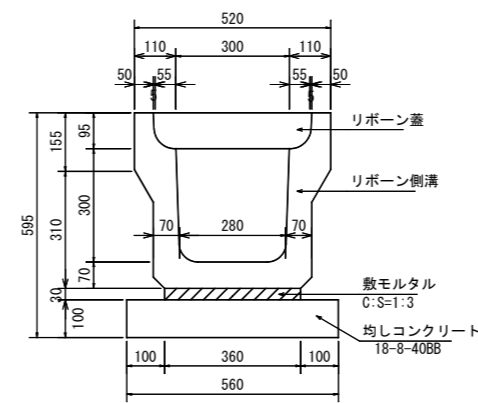
リボーン側溝250A
S=1/10



材料表 10m当り

名称	規格	単位	数量	摘要
リボーン側溝	250×250	本	5.0	
リボーン蓋	RC-250	枚	19.0	
集水用蓋	T-25	枚	1.0	10mに1箇所使用
敷モルタル	C:S=1:3	m ³	0.09	
均しコンクリート	18-8-40BB	m ³	0.50	
同上型枠		m ²	2.00	

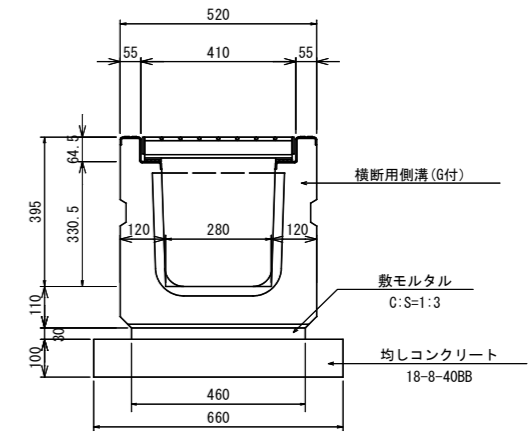
リボーン側溝300A
S=1/10



材料表 10m当り

名称	規格	単位	数量	摘要
リボーン側溝	300×300	本	5.0	
リボーン蓋	RC-300	枚	19.0	
集水用蓋	T-25	枚	1.0	10mに1箇所使用
敷モルタル	C:S=1:3	m ³	0.11	
均しコンクリート	18-8-40BB	m ³	0.56	
同上型枠		m ²	2.00	

横断用側溝300×300 T-25
S=1/10



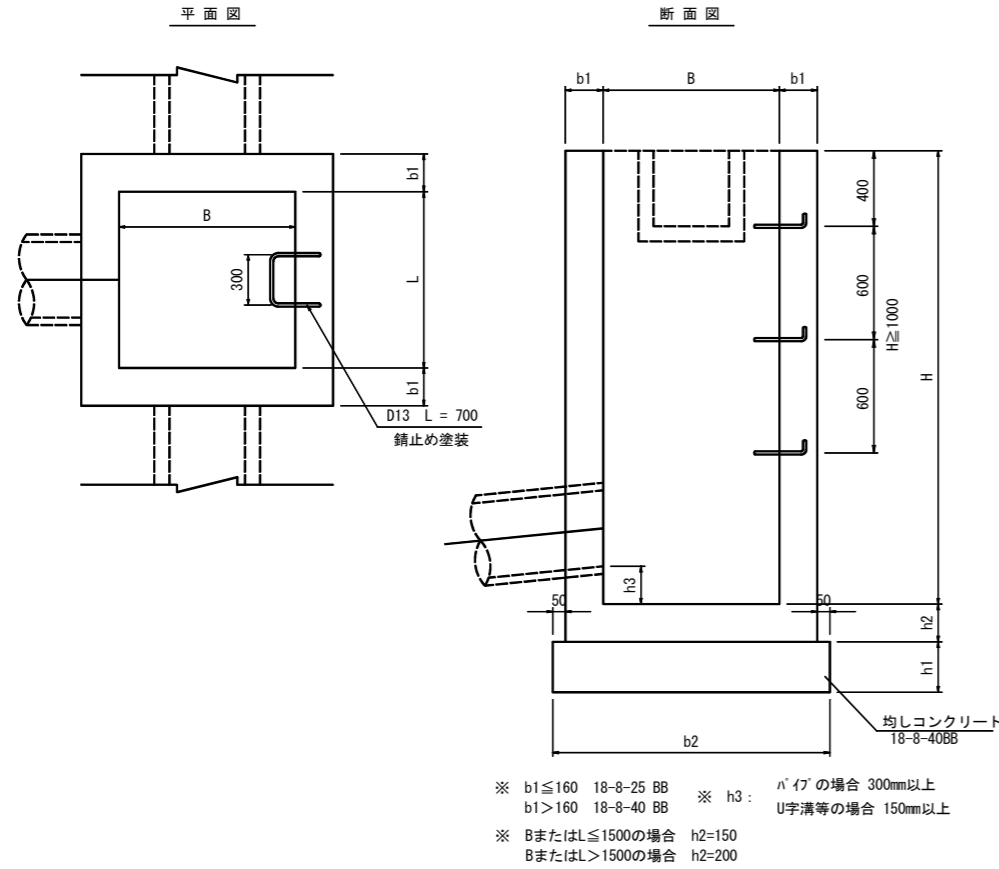
材料表 10m当り

名称	規格	単位	数量	摘要
横断用側溝	300×300	本	5.0	ゲレージ付
敷モルタル	C:S=1:3	m ³	0.14	
均しコンクリート	18-8-40BB	m ³	0.66	
同上型枠		m ²	2.00	

工事名	平成30年度 土田渡多目的広場進入路整備工事		
施工箇所	可児市土田地内		
図面名	小構造物構造図(1)		
尺度	図示	図面番号	第2内 7
可児市 建設部 都市整備課			

集水樹 S=1:15

小構造物構造図(2)



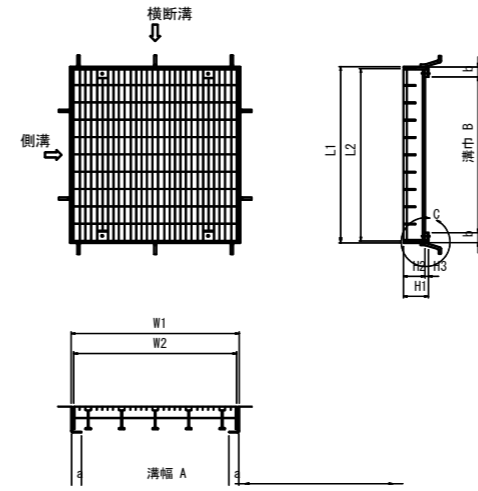
集水樹 寸法表

名称	B	b1	b2	L	H	h1
G1-B500-L500-H600	500	150	900	500	600	100

集水樹 材料表

名称	規格	単位	数量				摘要
			G1				
コンクリート	18-8-25 BB	m ³	500-500-600				
"	18-8-40 BB	"	—				
型枠		式	(44)				
均しコンクリート	18-8-40BB、t=100	m ²	8.1				
型枠		式	(3.6)				
タラップ	M25S同等品	本	—				
床掘	土砂	式	4				
埋戻	土砂・転圧有	式	2				
残土	土砂	式	2				

集水樹蓋 S=1:15
(グレーチング蓋)



グレーチング蓋 寸法表

A × B	L2	W2	H2	H3	H1	L1	W1	a	b	適要
500 × 500	600	600	130	18	148	624	624	62	62	KM 2
600 × 600	700	700	130	18	148	724	724	62	62	KM 3
700 × 700	800	800	130	18	148	824	824	62	62	KM A
800 × 800	900	900	150	18	168	924	924	62	62	KM 4
900 × 900	1000	1000	150	18	168	1024	1024	62	62	KM B

設計条件

区分	1	2(細目)	3	4(細目)
条件	横断又は側溝	横断又は側溝	横断又は側溝	横断又は側溝
使用箇所	支道	支道	歩道	歩道
設計荷重	T-2.5	T-2.5	T-2	T-2
輪荷重	100kN 重車輪	100kN 重車輪	8kN	8kN
衝撃係数	0.4	0.4	0	0
設計スパン	溝幅+50	溝幅+50	溝幅+50	溝幅+50
部材ピッチ	35.3mm以下	15mm以下 (細目)	35.3mm以下	15mm以下 (細目)
固定ボルト	有	有	有	有
防音ゴム	有	有	—	—
使用材質	SS400以上	SS400以上	SS400以上	SS400以上
メッキ量	450 g/m ² 以上	450 g/m ² 以上	450 g/m ² 以上	450 g/m ² 以上
許容応力	部材高 H < 130mm	—	18.0kg/mm ²	18.0kg/mm ²
	H ≥ 130mm	14.0kg/mm ²	14.0kg/mm ²	—
構造	H < 130mm	圧接	圧接	圧接
	H ≥ 130mm	組立	組立	—

注：適用欄に○印をつけたものが、本工程使用タイプである。

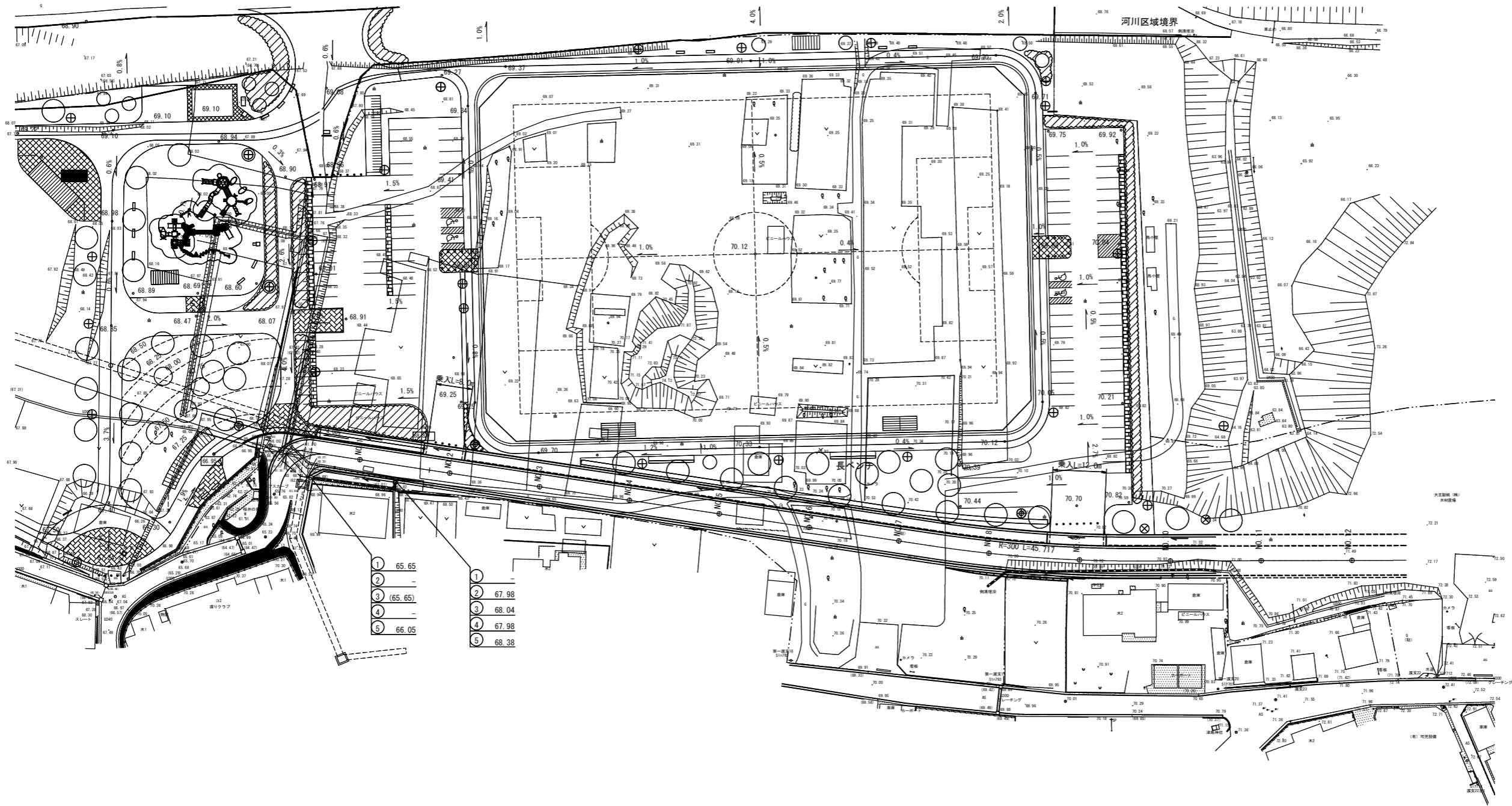
注記

- SM材を使用する場合は、左記表の許容応力を19kg/mm²以上とする。
- 蓋本体：部材高さ130mm未満のものは圧接加工とする。
受枠：L型鋼の最小厚さは6mmとする。なお、許容応力は14kg/mmとする。
- 規格外蓋設計条件
1) たわみは1/500以内とする。また歩道用荷重条件500kg/mmとする。
2) 蓋1枚当り最大重量は100kg程度とする。
3) ボルト固定以外はすべてくさり(i=500mm)シャックル付とする。(アンカーボルトは別途とする。)

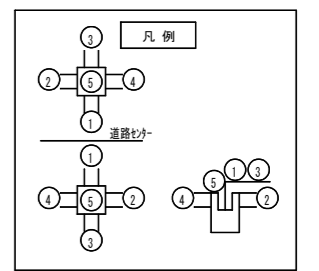
工事名	平成30年度 土田渡多目的広場進入路整備工事
施工箇所	可見市土田地内
図面名	小構造物構造図(2)
尺度	図示 図面番号 葉之内 8
可見市 建設部 都市整備課	

排水系統図

S=1:500



- | | |
|---|---------|
| 1 | 65.65 |
| 2 | (65.65) |
| 3 | 67.98 |
| 4 | 68.04 |
| 5 | 67.98 |
| 6 | 66.05 |
-
- | | |
|---|-------|
| 1 | 67.98 |
| 2 | 68.04 |
| 3 | 67.98 |
| 4 | 68.38 |

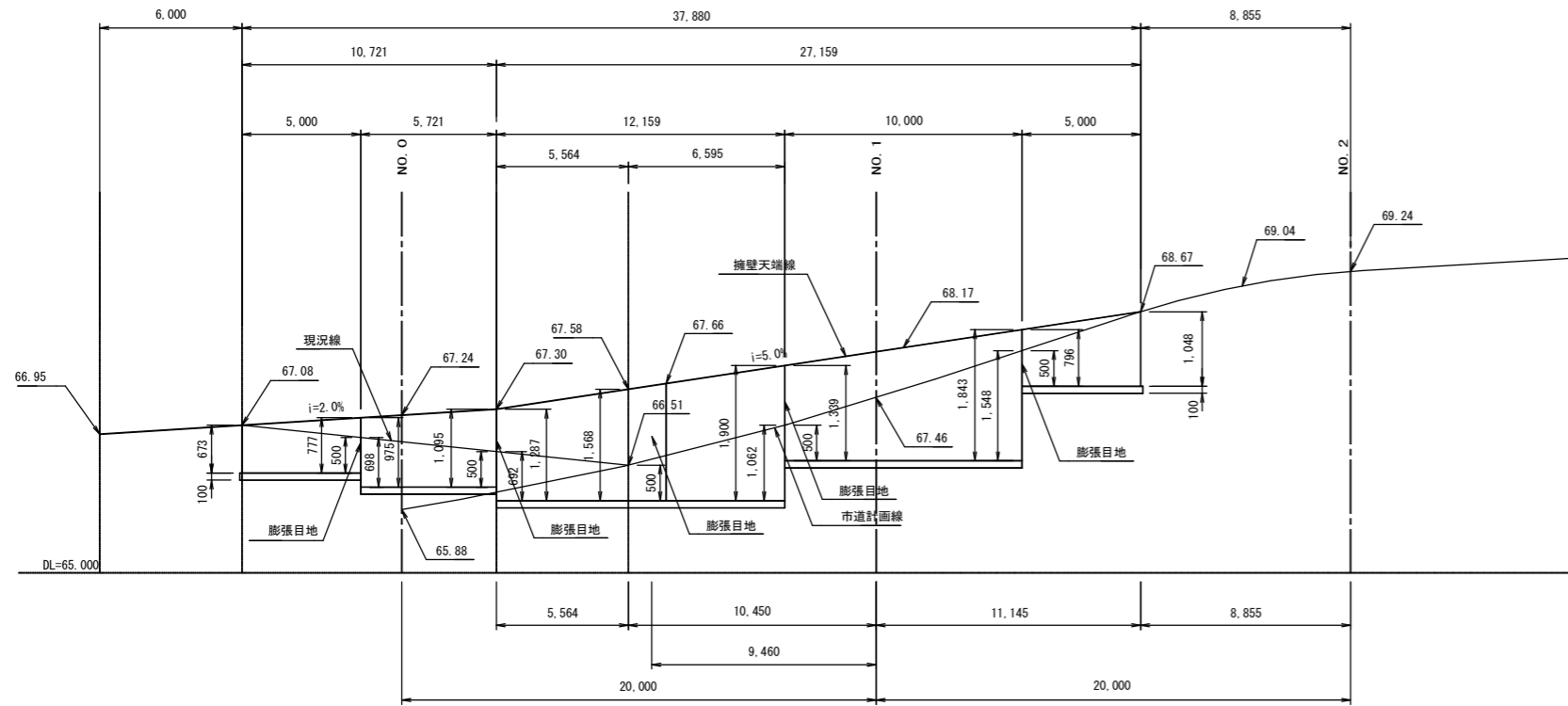


工事名	平成30年度 土田渡多目的広場進入路整備工事		
施工箇所	可見市土田地内		
図面名	排水系統図		
尺度	1:500(A1)	図面番号	表之内 9
可見市 建設部 都市整備課			

現場打擁壁工展開図

小型重力式擁壁展開図

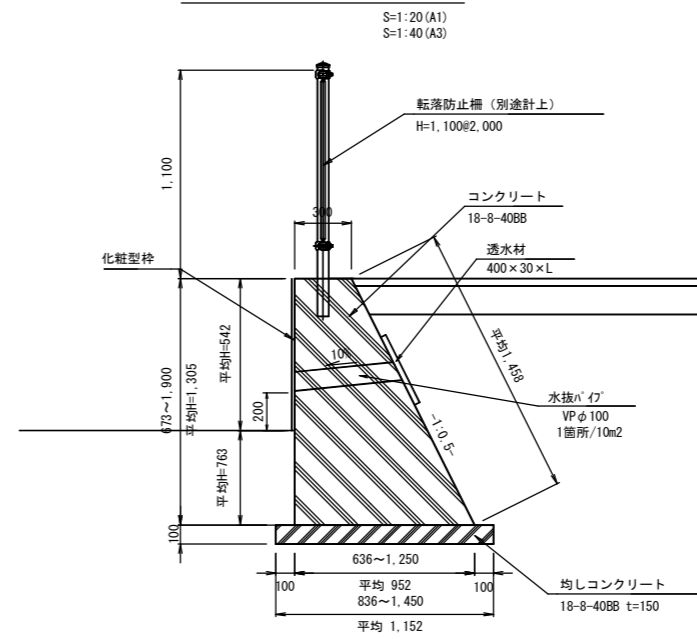
H=1:150 V=1:50 (A1)
H=1:300 V=1:100 (A3)



$$\text{擁壁平均高} = \frac{(0.673+0.777) \times 1/2 \times 5.0 + (0.975+1.095) \times 1/2 \times 5.721 + (1.287+1.568) \times 1/2 \times 5.564 + (1.568+1.900) \times 1/2 \times 6.595 + (1.339+1.843) \times 1/2 \times 10.000 + (0.796+1.048) \times 1/2 \times 5.0}{5.0+5.721+5.564+6.595+10.0+5.0} = 1.305\text{m}$$

$$\text{掘入平均高} = \frac{(0.673+0.500) \times 1/2 \times 5.0 + (0.698+0.50) \times 1/2 \times 5.721 + (0.692+0.50) \times 1/2 \times 5.564 + (0.50+1.062) \times 1/2 \times 6.595 + (0.50+1.548) \times 1/2 \times 10.000 + (0.50+1.048) \times 1/2 \times 5.0}{5.0+5.721+5.564+6.595+10.0+5.0} = 0.763\text{m}$$

小型重力式擁壁断面図



設計条件

項目	記号	単位	数値
表込め土の種類	C		C2
内部摩擦角			30°
載荷重	p	kN/m ²	3.5
単位体積質量	土砂	kN/m ³	19
	コンクリート	kN/m ³	23
滑動摩擦係数	μ		0.6
滑動安全率	Fs		1.5

小型重力式擁壁寸法表

H	B	N	地盤反力 (kN/m ²)	適用
673	636	0.5	(常時) 98	
777	688			
975	787			
1095	847			
1287	943			
1568	1084			
1900	1250			
1339	969			
1843	1221			
796	698			
1048	824			

※施工時には現地に地盤反力の確認を行うこと。

小型重力式擁壁 数量表

名称	規格	単位	数量	摘要
均しコンクリート	18-8-40BB t=100	m ³	1.2	
同上型枠		m ²	2.0	
コンクリート	18-8-40BB	m ³	8.2	
同上型枠		m ²	27.6	
化粧型枠		m ²	5.4	
透水材	400×30	m ²	4.0	
水抜パイプ	VPφ100 L=0.6m	箇所	1	
転落防止柵	H=1,100φ2,000	m	10.0	別途計上

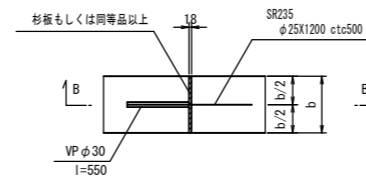
10m当り

目地工詳細図

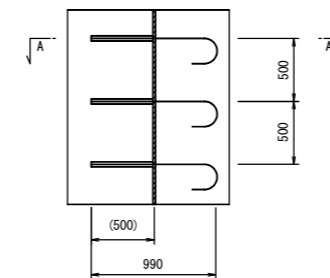
S=1:30

膨張目地

A-A 断面

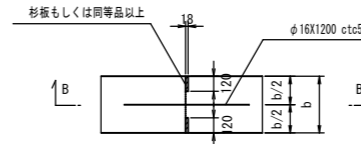


B-B 断面

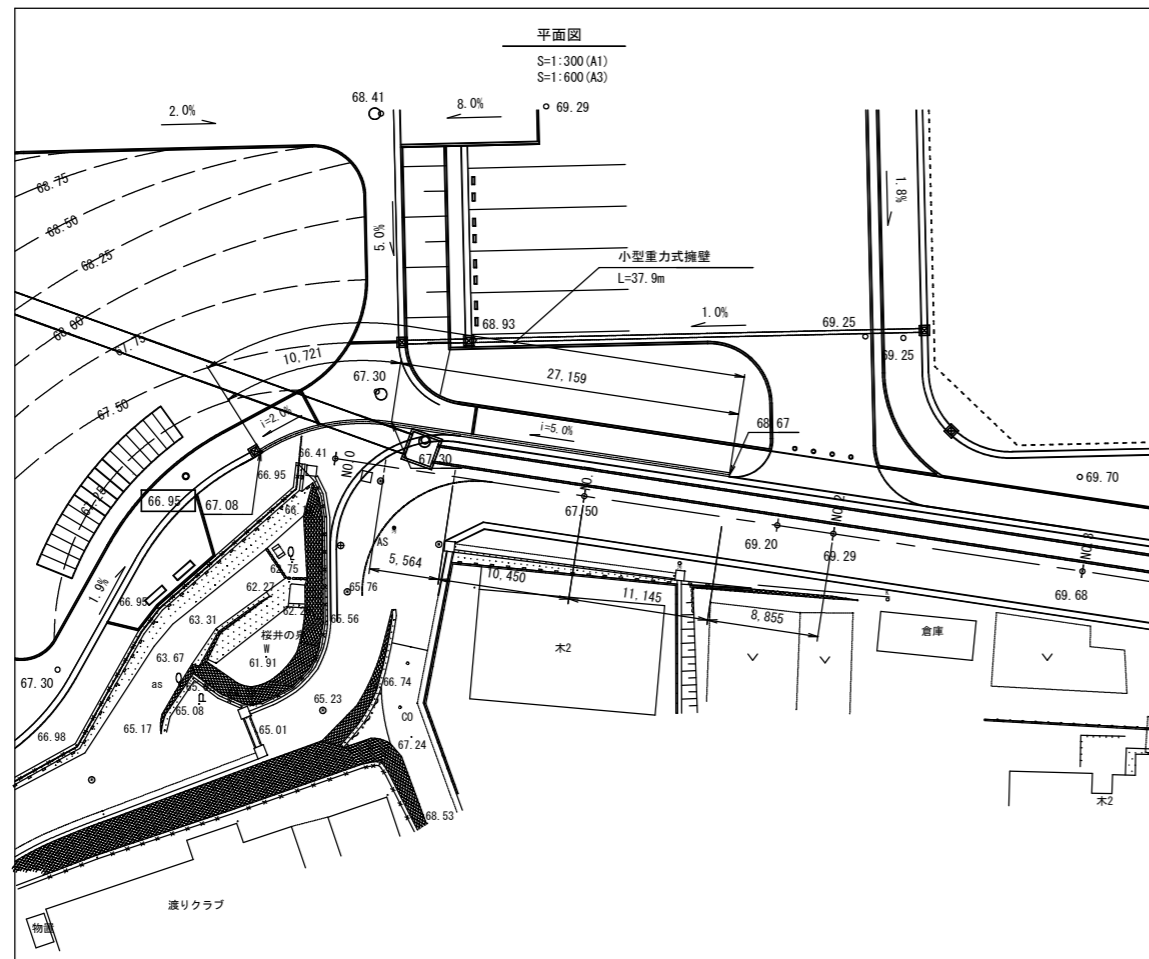
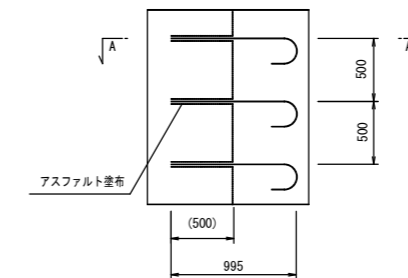


収縮目地

A-A 断面



B-B 断面

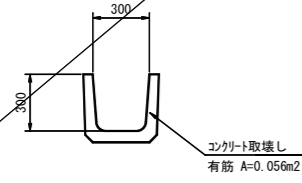


工事名	平成30年度 土田渡多目的広場進入路整備工事		
施工箇所	可見市土田地内		
図面名	現場打擁壁工展開図		
尺度	図示	図面番号	表之内 10
可見市 建設部 都市整備課			

撤去工構造図

S=1:20

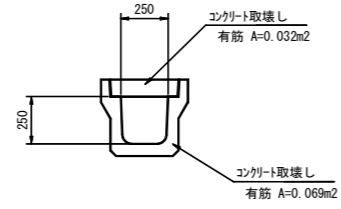
PU1-300取壊し



PU1-300取壊し 数量表 100m当り

名称	規格	単位	数量	摘要
コンクリート取壊し	有筋	m3	5.6	

PU3-250取壊し



PU3-250取壊し 数量表 10m当り

名称	規格	単位	数量	摘要
コンクリート取壊し	有筋	m3	1.0	

工事名	平成30年度 土田渡多目的広場進入路整備工事		
施工箇所	可見市土田地内		
図面名	撤去工構造図		
尺度	1:20(A1)	図面番号	表之内 11
可見市 建設部 都市整備課			